

## 第6回県政インターネットモニターアンケート集計結果

静岡県の文化財に関するアンケート

食の安全・安心に関するアンケート

※グラフの中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

※各回答項目の割合(%)は、端数処理の関係上(小数第二位を四捨五入)、  
合計が100%にならない場合がある。

### ○静岡県の文化財に関するアンケート

文化財は静岡県の歴史文化を物語る重要なものです。

文化財の保存・活用をより一層計画的に推進していくため、県が行う今後の施策の参考とするため、アンケートにご協力をお願いします。

### ○食の安全・安心に関するアンケート

食品は、その安全性や信頼性が大変重要であるため、県では、食の安全・安心を確保するための様々な取組を進めています。

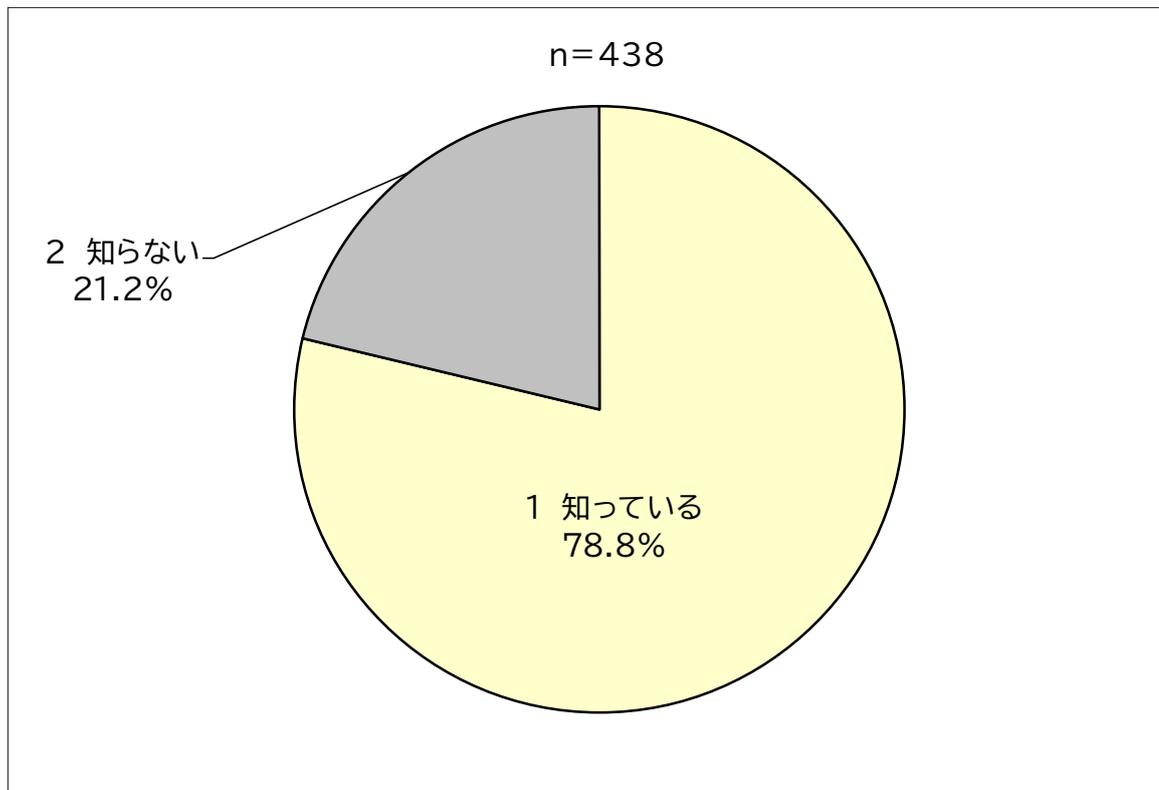
そこで、「食の安全・安心に関する意識調査」を実施し、今後の施策の参考としたいので、ご協力をお願いします。

回答者数：438人（回答率：85.2%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	177	40.4%
	女性	255	58.2%
	その他	6	1.4%
年代	10代	9	2.1%
	20代	35	8.0%
	30代	35	8.0%
	40代	73	16.7%
	50代	119	27.2%
	60代	91	20.8%
	70代	54	12.3%
	80代	22	5.0%
	90代	0	0.0%
住所	賀茂	3	0.7%
	東部	135	30.8%
	中部	159	36.3%
	西部	141	32.2%
	県外	0	0.0%
職業	自営業	33	7.5%
	会社員	140	32.0%
	公務員	14	3.2%
	パート・内職従事者	87	19.9%
	学生	32	7.3%
	無職	116	26.5%
	その他	16	3.7%

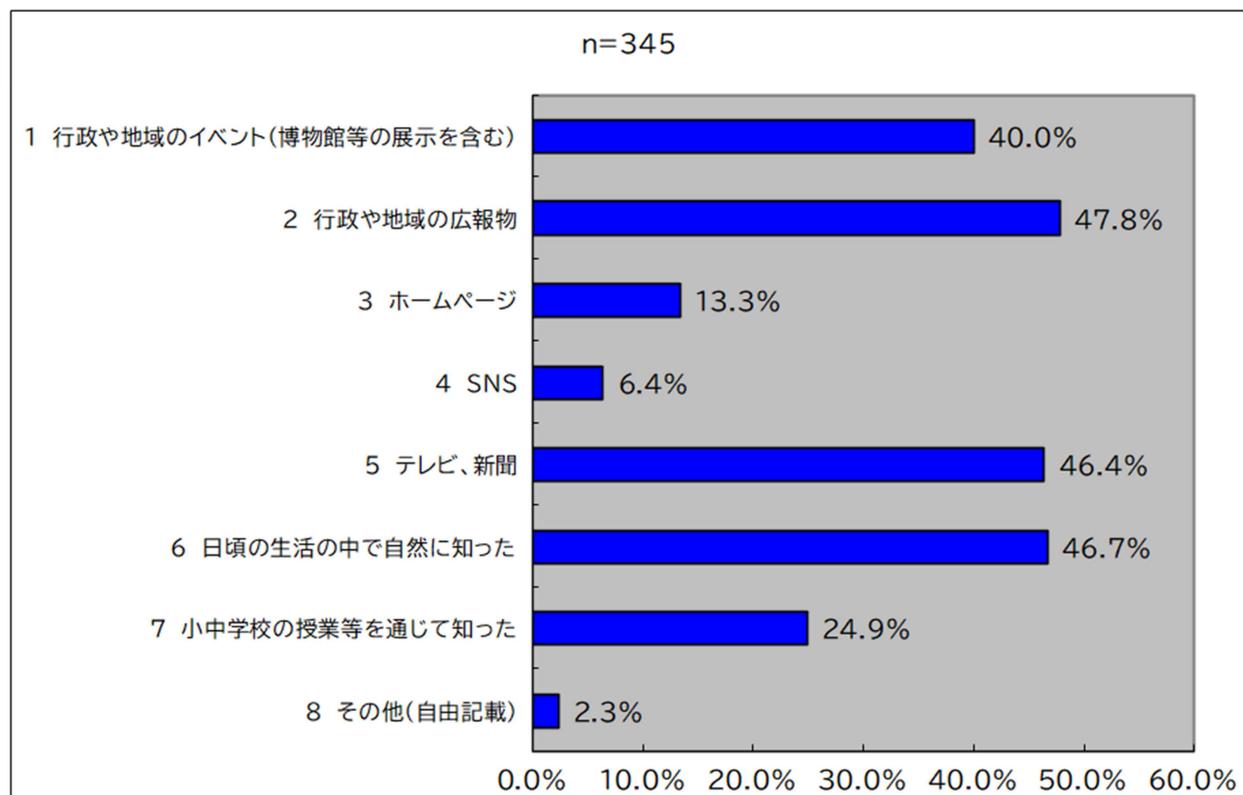
## ○静岡県の文化財に関するアンケート

問1 あなたは静岡県内にある文化財※を知っていますか。(回答数は1つ)

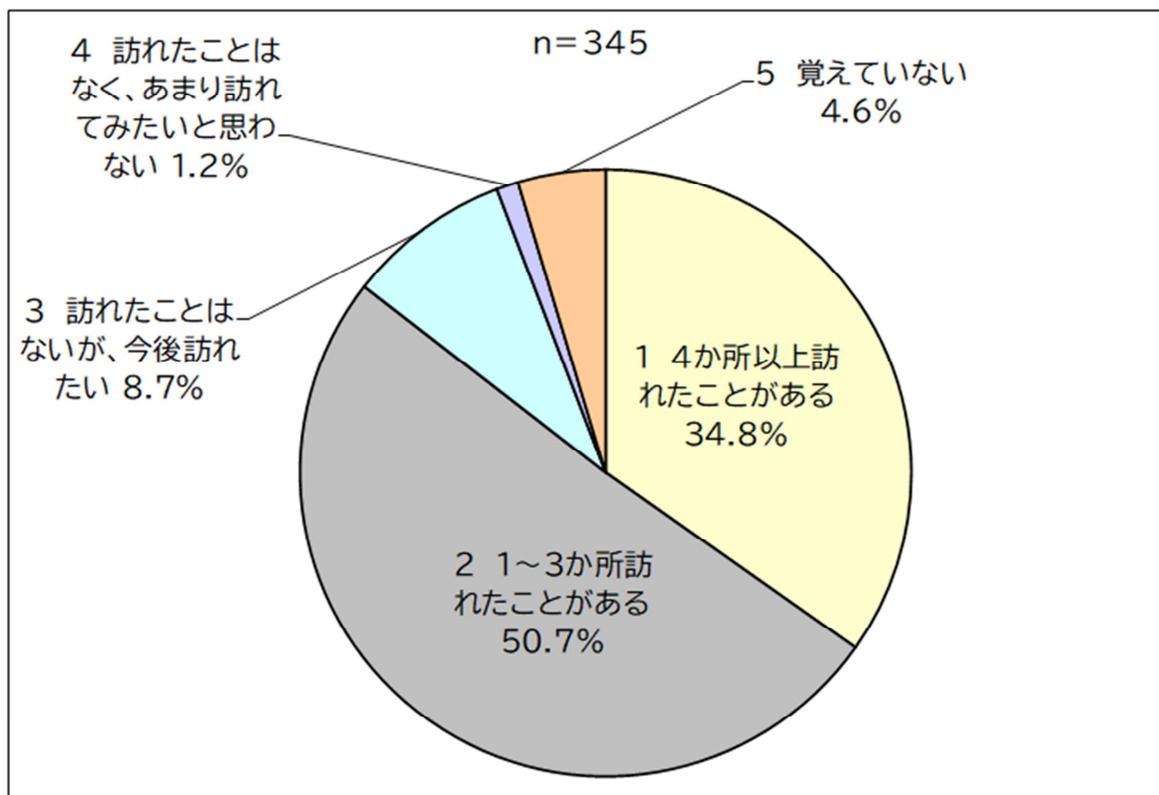
※文化財とは我が国や地域の歴史・文化の正しい理解に欠かすことができない建造物や民俗芸能、遺跡などを指します。



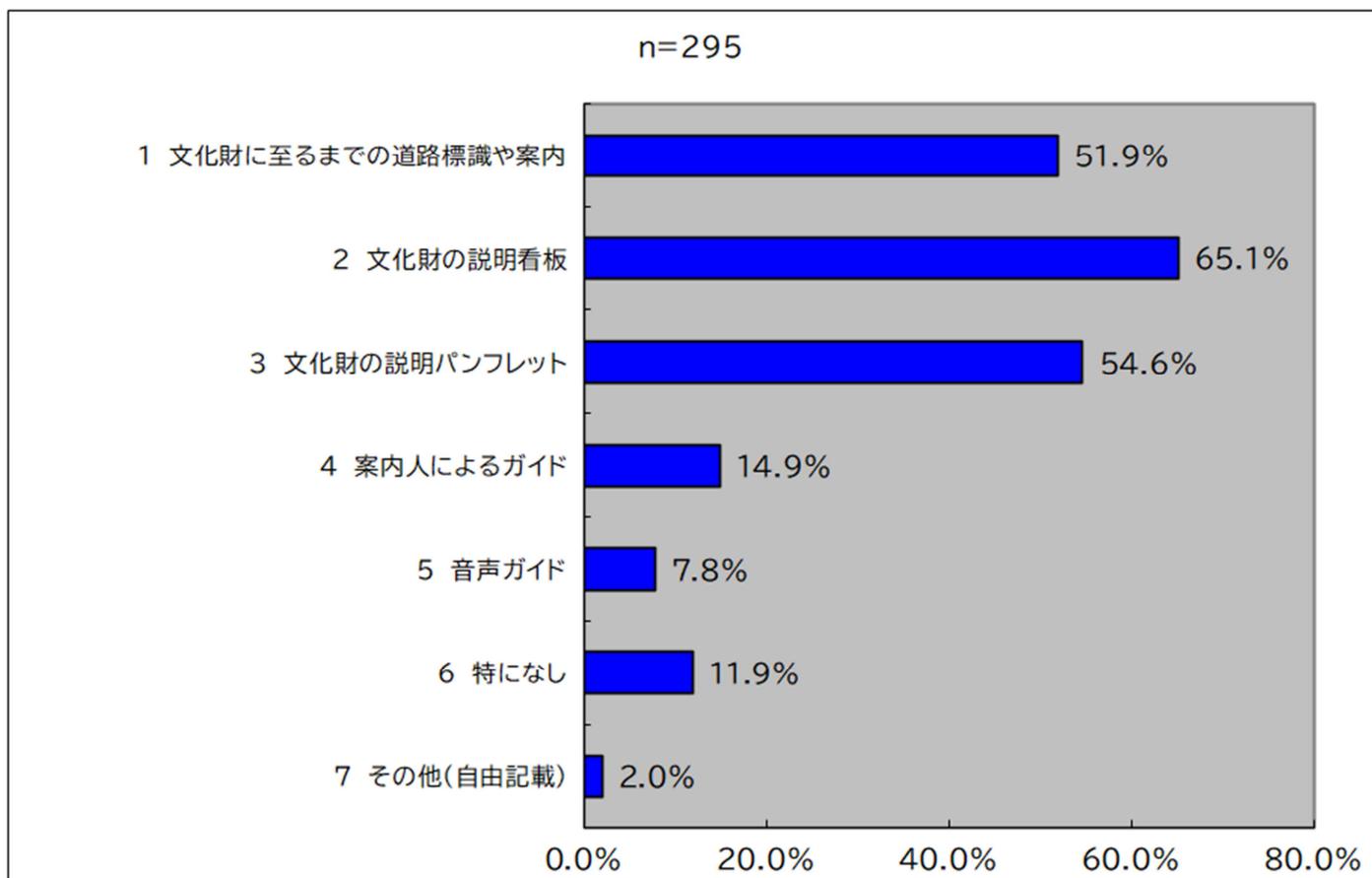
問1-2 1で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、どこでその文化財を知りましたか。(複数回答可)



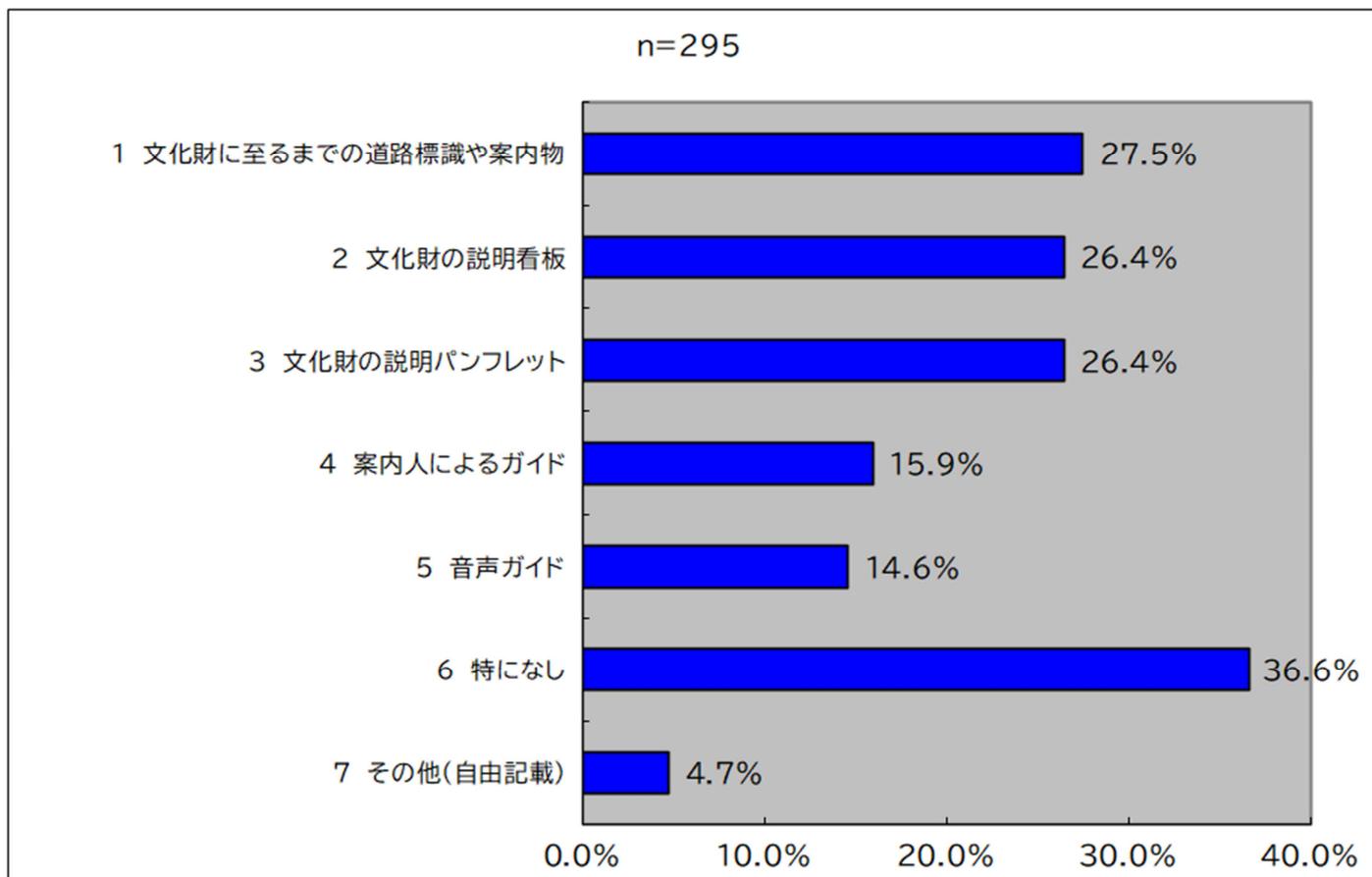
問1-3 問1で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、静岡県の文化財を訪れたことがありますか。(回答数は1つ)



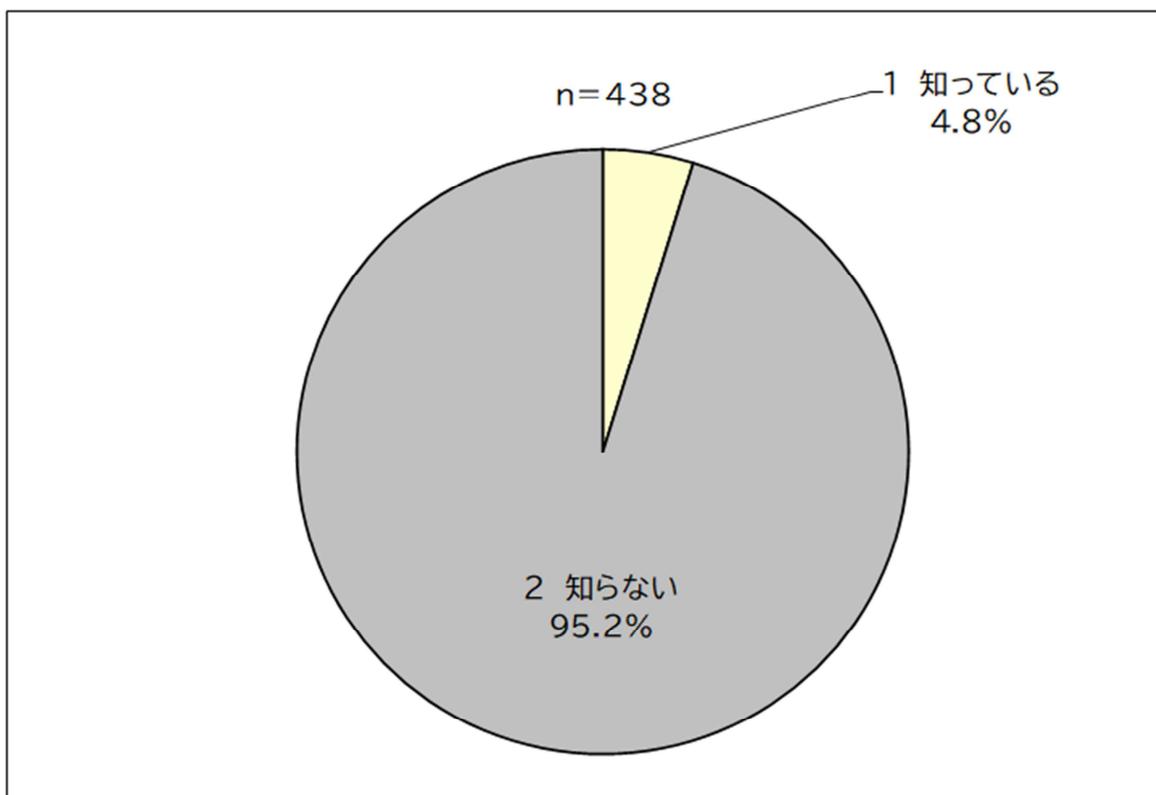
問1-3-2 問1-3で選択肢1または2を選択された方に伺います。訪れた際に用意されていて良かったと感じたものはありますか。(複数回答可)



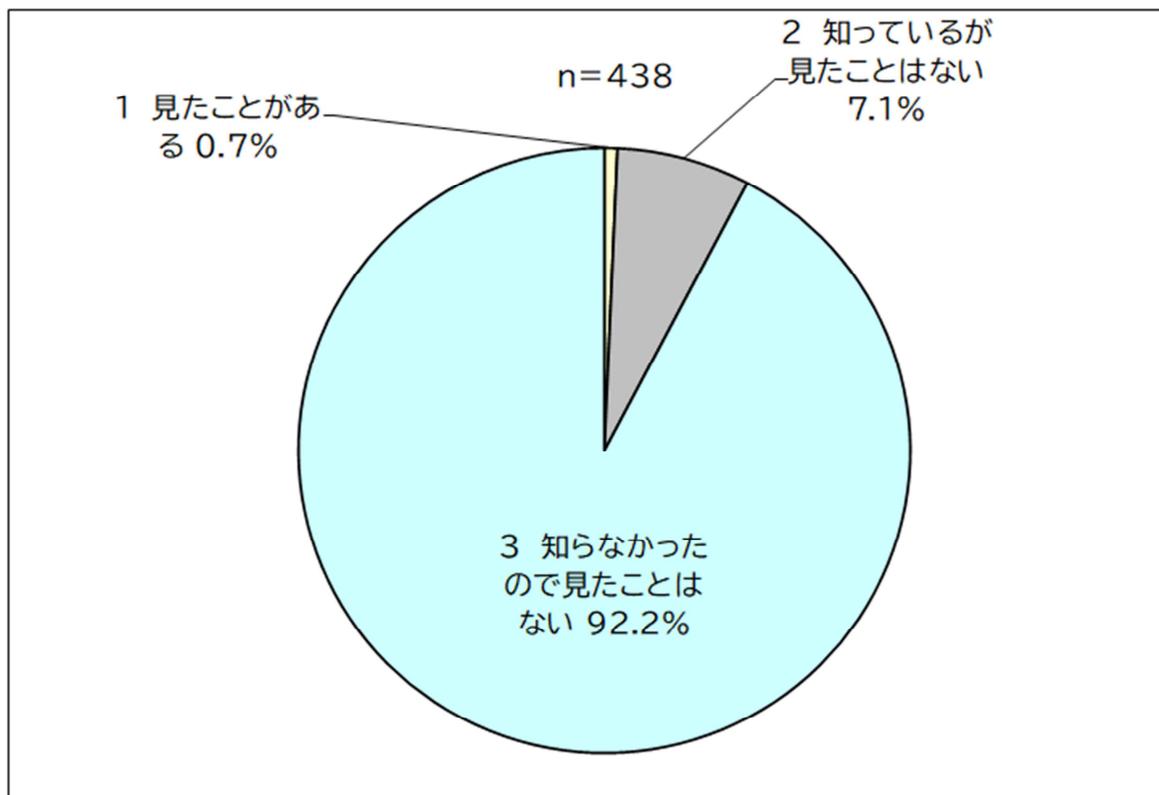
問1-3-3 問1-3で選択肢1または2を選択された方に伺います。訪れた際に用意されていた方が良かったと感じたものはありますか。(複数回答可)



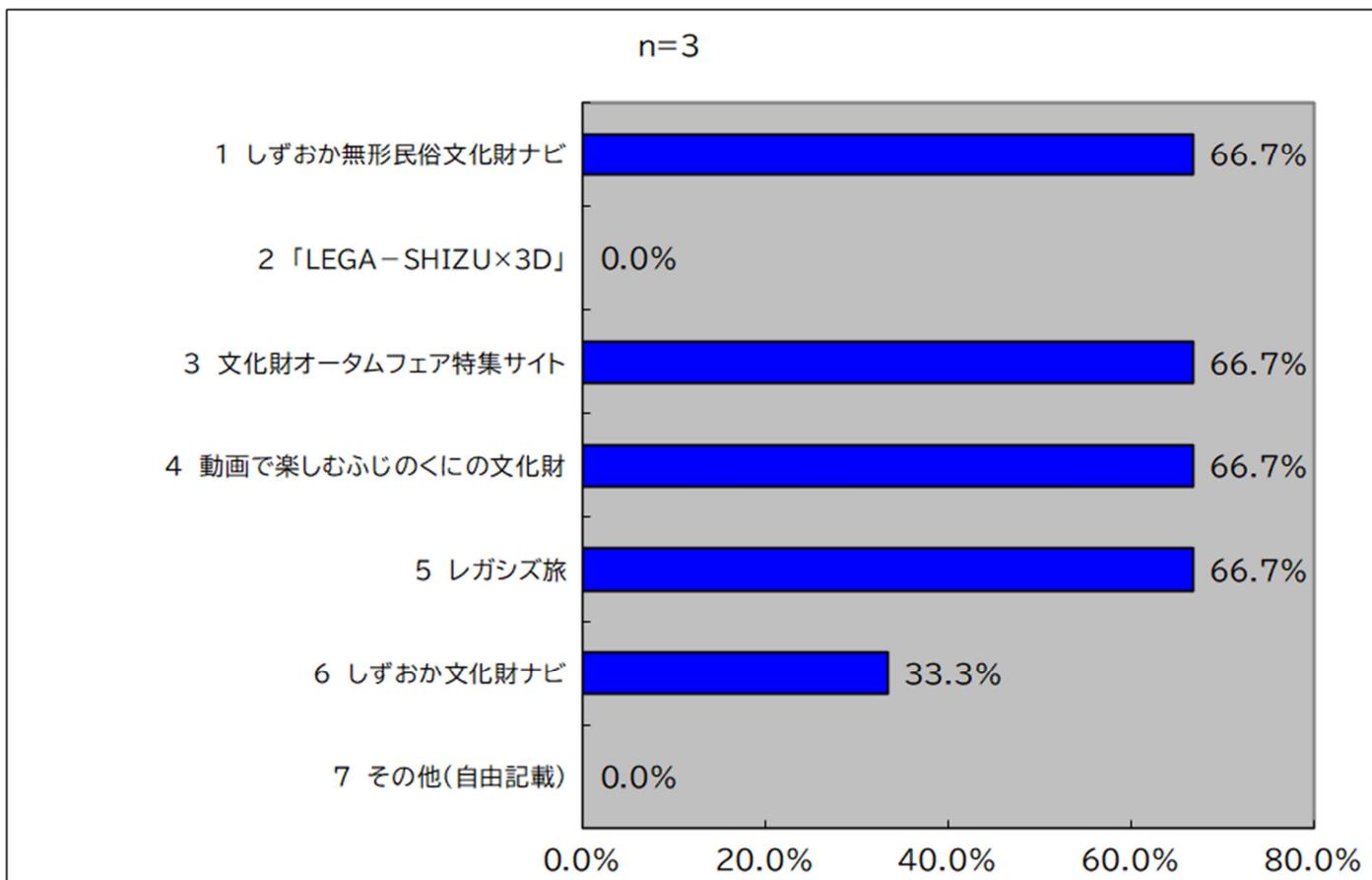
問2 あなたは「文化財オータムフェア」を知っていますか。(回答数は1つ)



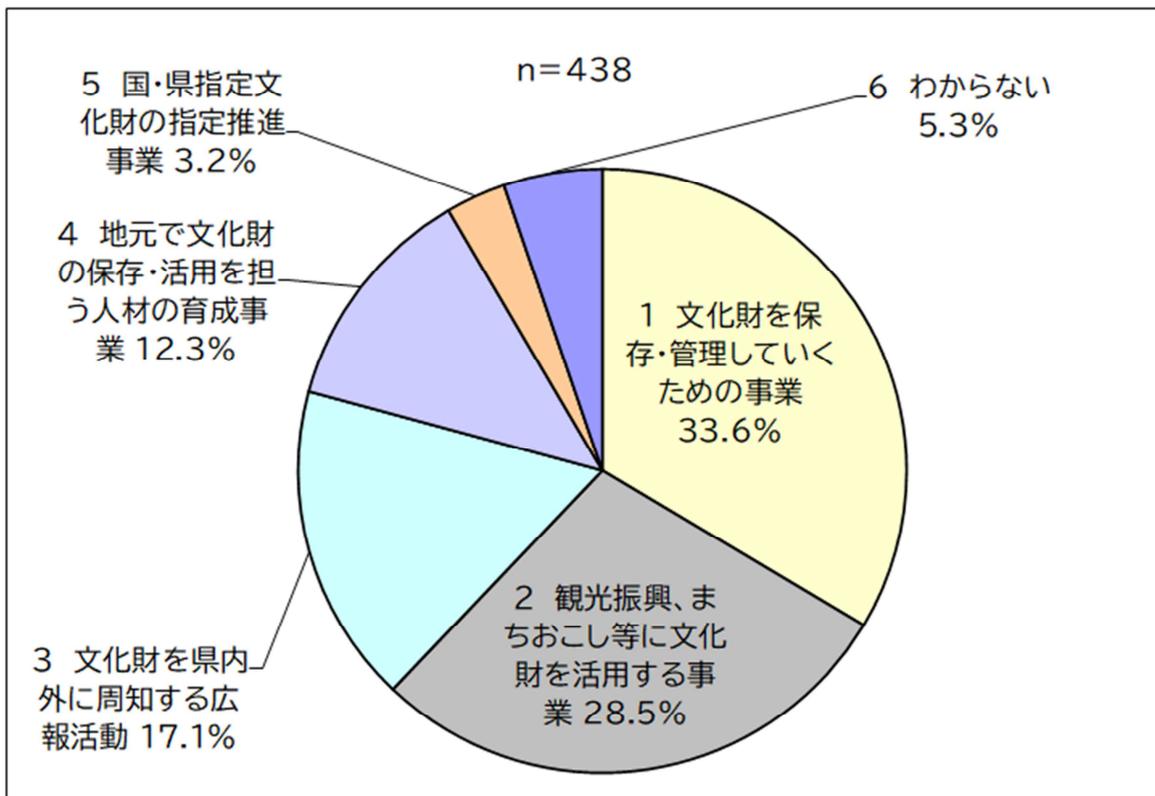
問3 県では、令和6年度に静岡県文化財ポータルサイト「レガシズ」を立ち上げ、県内の文化財情報のWEB発信を推進していますが、あなたは「レガシズ」を見たことがありますか(回答数は1つ)



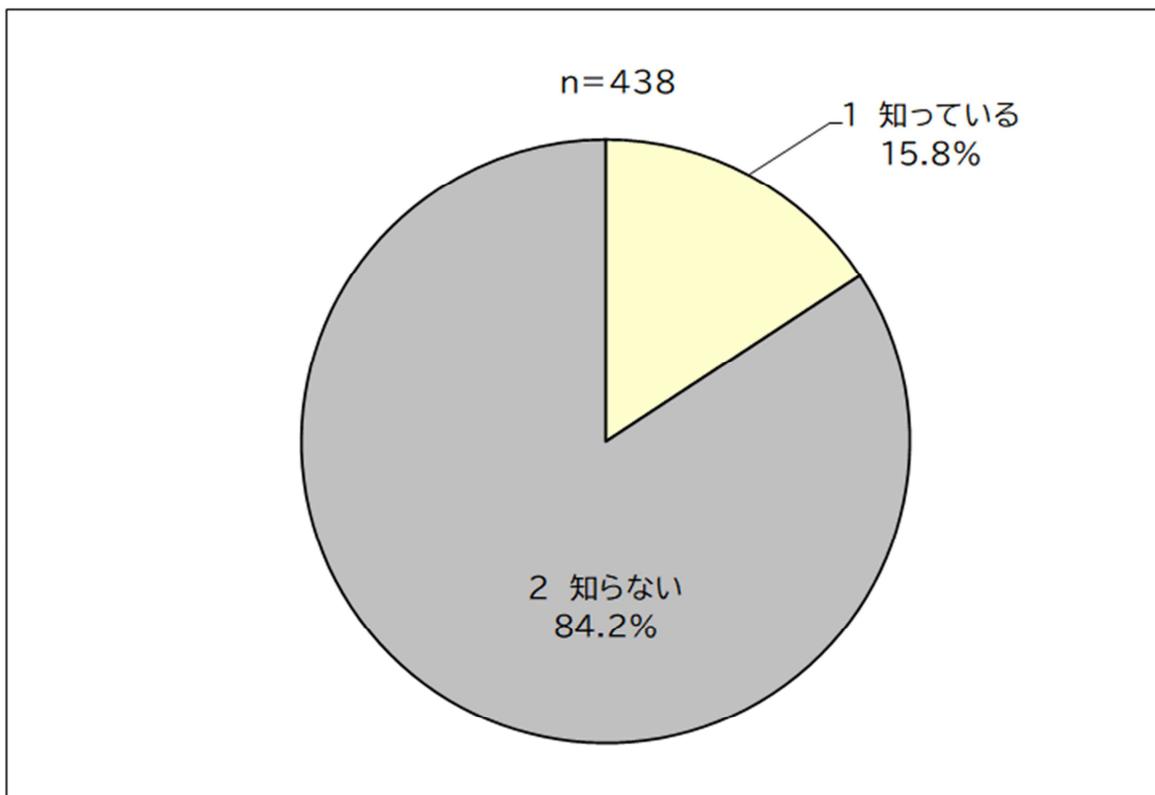
問3-2 問3で選択肢1を選択された方に伺います。見たことのある「レガシズ」のページはありますか。(複数回答可)



問4 文化財を後世に継承していくために、県はどのような施策をするのが一番良いと思いますか。(回答数は1つ)



問5 あなたは「しずおか遺産」を知っていますか。(回答数は1つ)



問6 今後の県の文化財の保存・活用施策に関して、ご意見やご提案等がありましたら、ご自由にご記入ください。(500字以内)

担当課 スポーツ・文化観光部文化財課

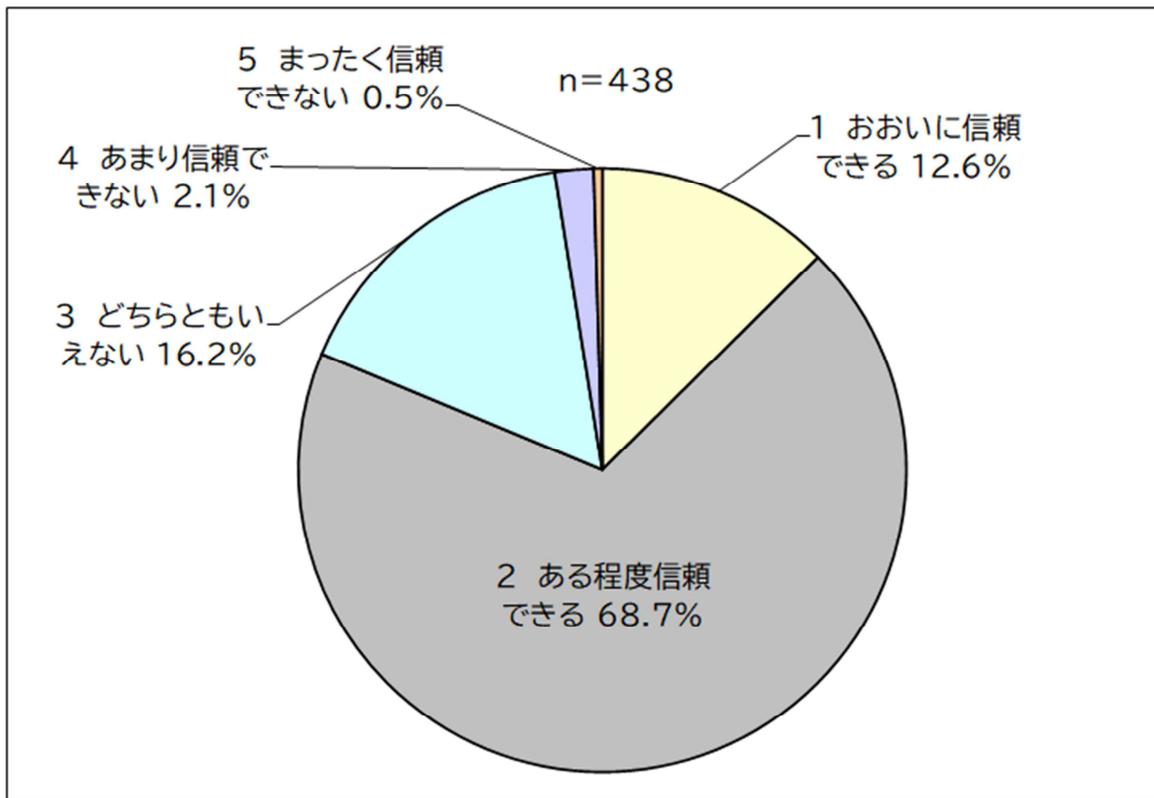
電話番号 054-221-2554

FAX 番号 054-250-2784

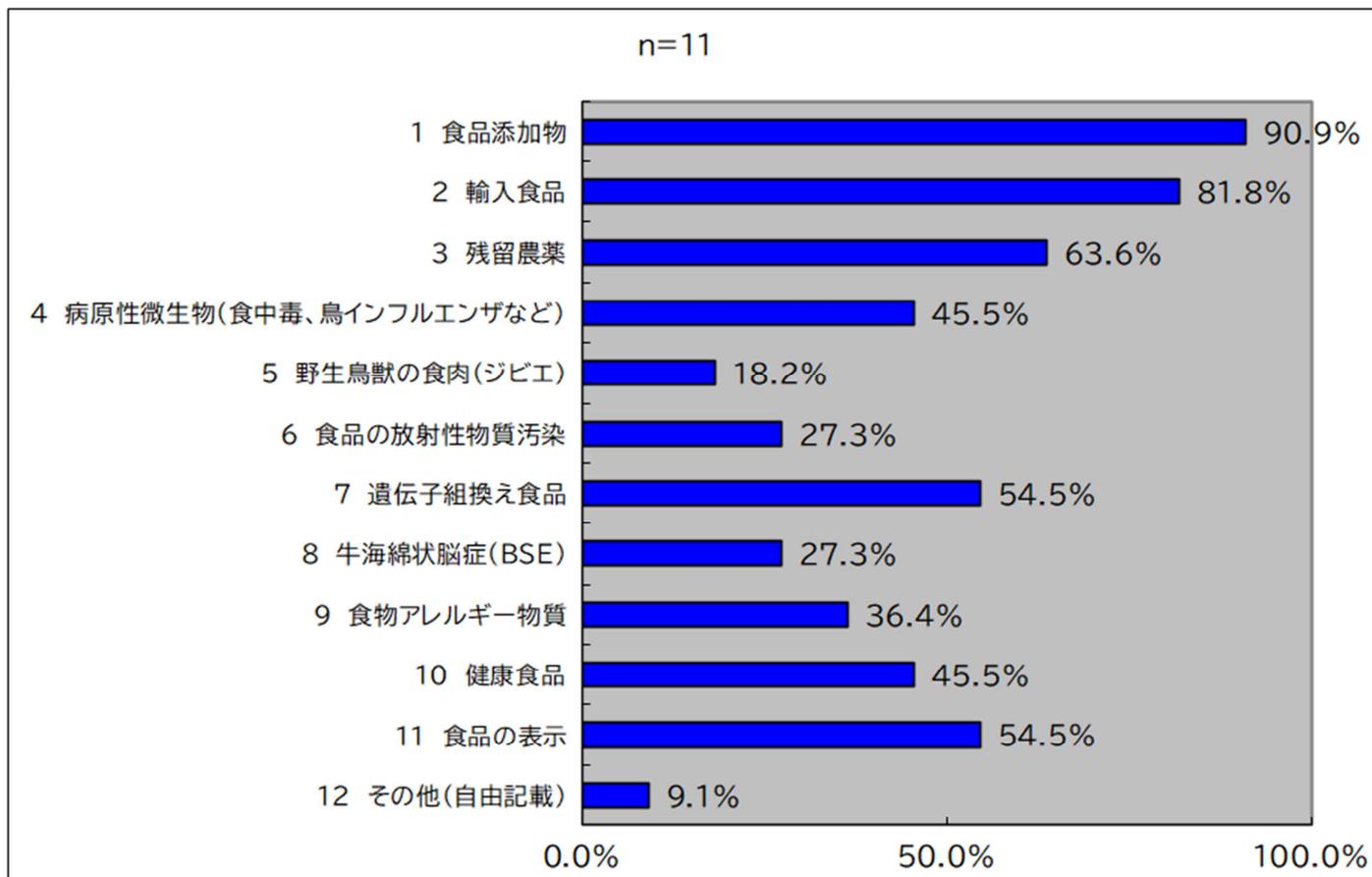
メールアドレス [bunkazai@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:bunkazai@pref.shizuoka.lg.jp)

○食の安全・安心に関するアンケート

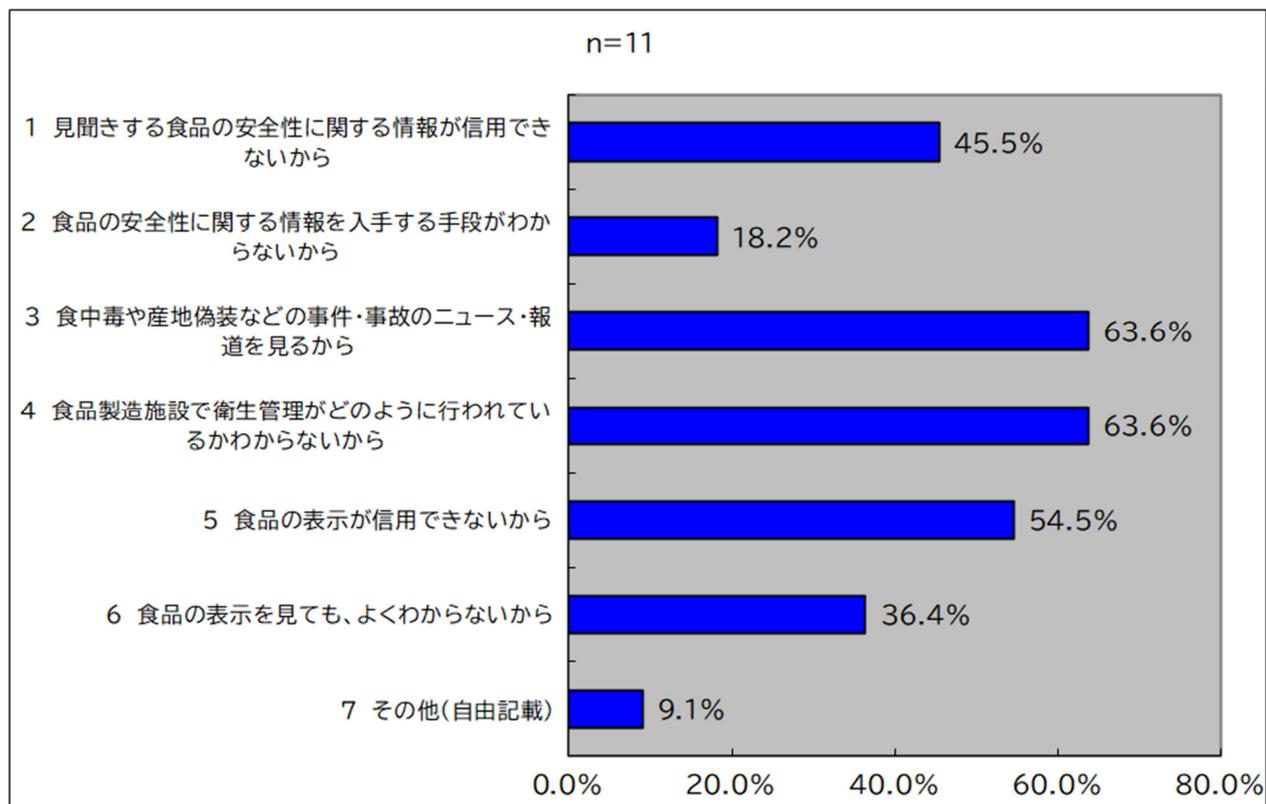
問1 あなたは、県内で購入する食品の安全性について、どの程度信頼できると思いますか。(回答数は1つ)



問1-2 問1で選択肢4または5を選択された方に伺います。具体的に何に対して信頼できないと感じますか。(複数回答可)



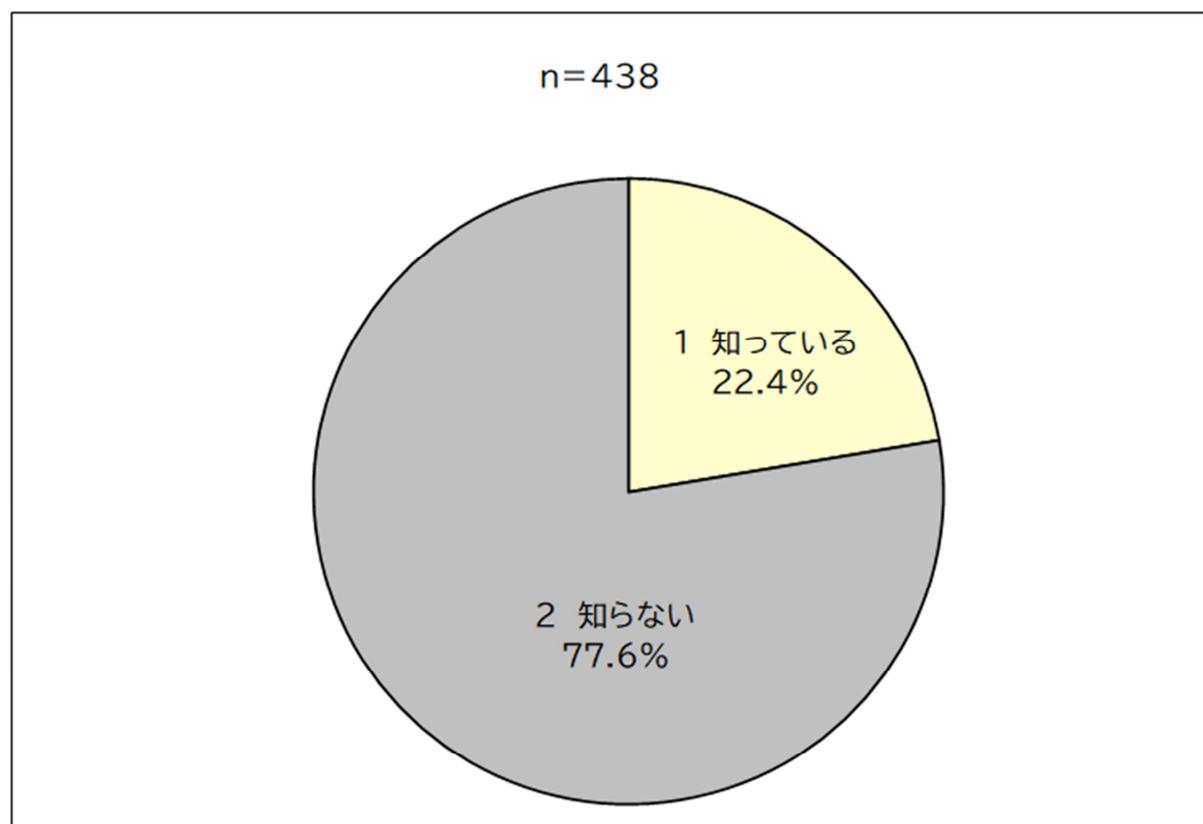
問1-3 問1で選択肢4または5を選択された方に伺います。信頼性が低い理由は何ですか。(複数回答可)



県では、食の安全・安心を推進するために様々な取組を実施しています。次の問2～5についてお伺いします。

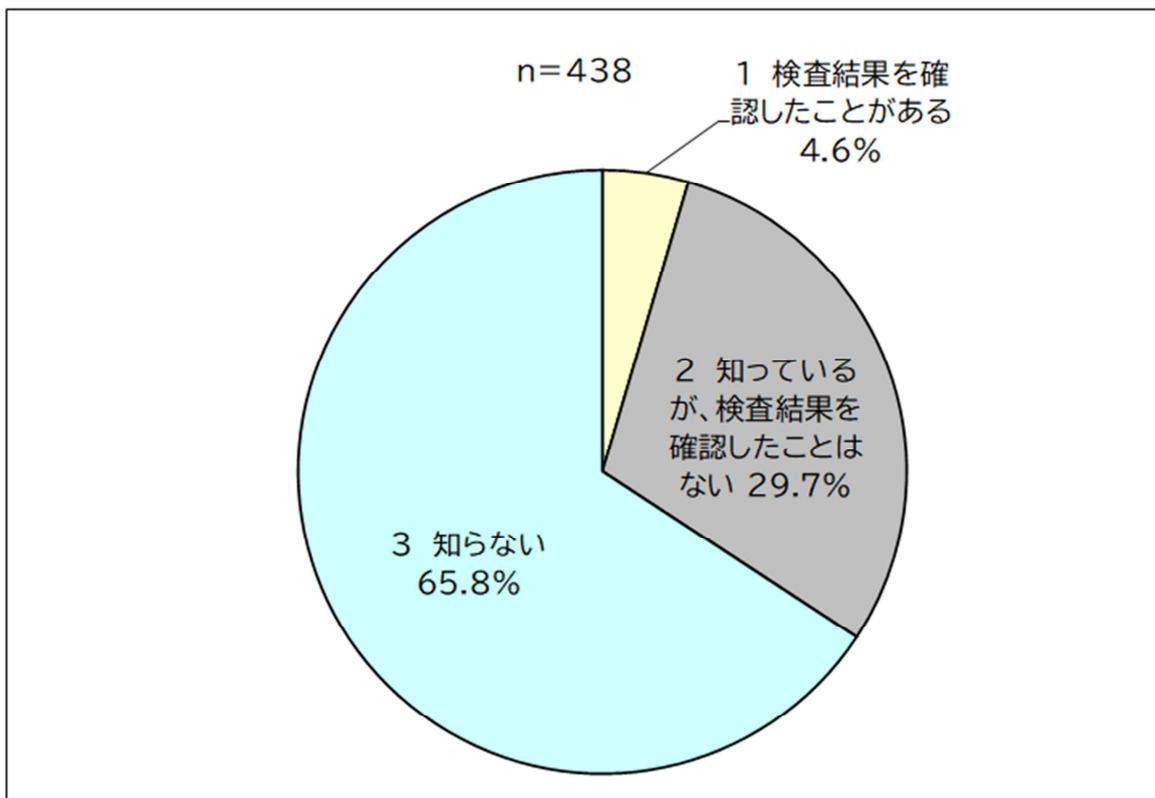
問2 (取組1)食の総合相談窓口の設置について知っていますか。(回答数は1つ)

※県民の皆様の食に関するあらゆる相談を受け付けるため、静岡県衛生課や県内各保健所の食品衛生担当課に食の総合相談窓口を設置しています。



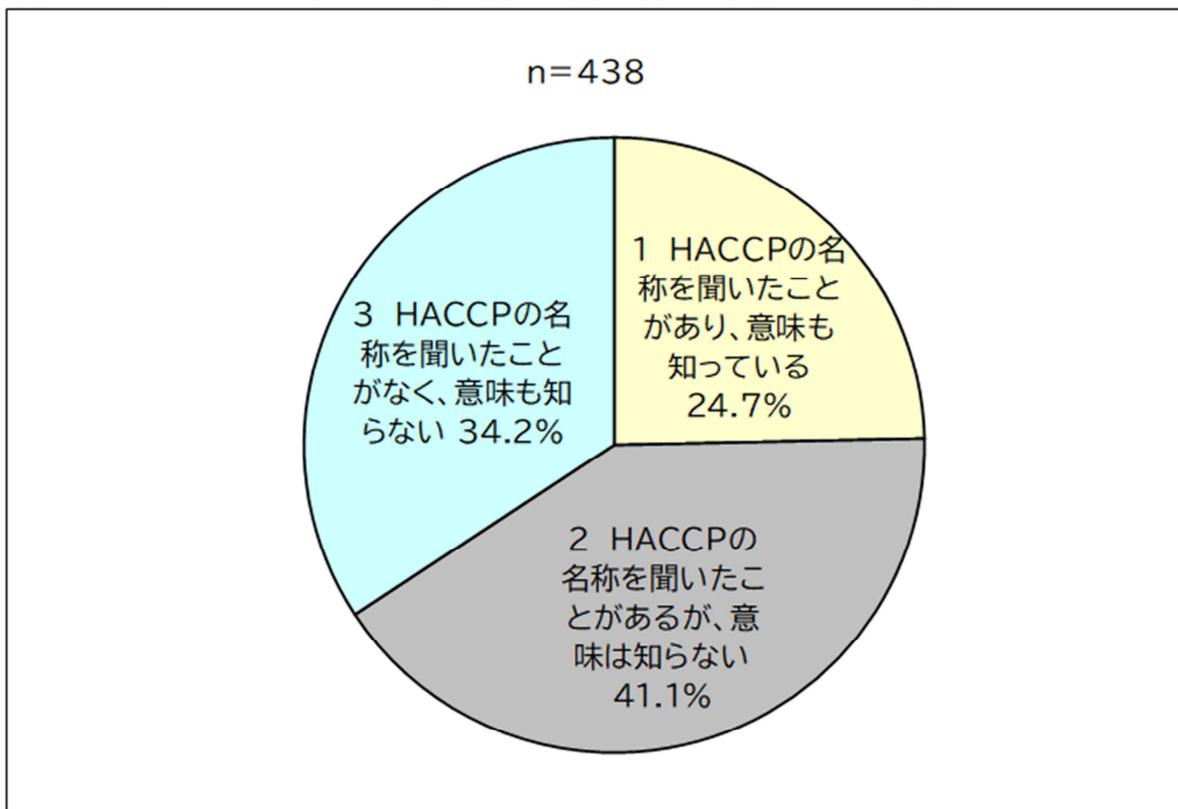
問3 (取組2)食品検査の検査結果の公表について知っていますか。(回答数は1つ)

※食に対する不安を解消する観点から、県民の皆様の関心が特に高い項目(放射性物質、食物アレルギー物質、遺伝子組換え食品及び残留農薬)の検査結果についてホームページ等で公表しています。



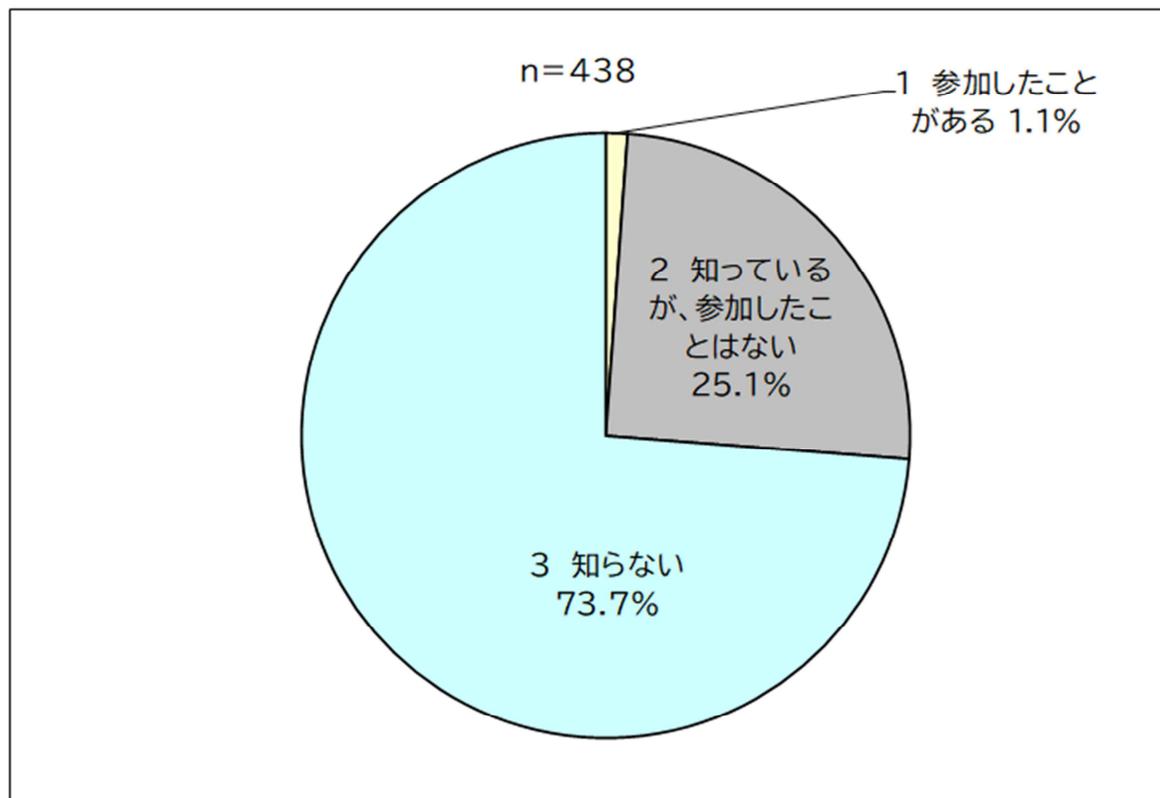
問4 (取組3)HACCP(ハサップ)による衛生管理の推進について知っていますか。(回答数は1つ)

※食品衛生法が改正され、令和3年6月1日から食品事業者は、安全な食品を製造するための衛生管理手法である、HACCP(ハサップ)に沿った衛生管理を実施しています。



問5 (取組4)食の安全・安心に関する講習会、意見交換会の開催について知っていますか。(回答数は1つ)

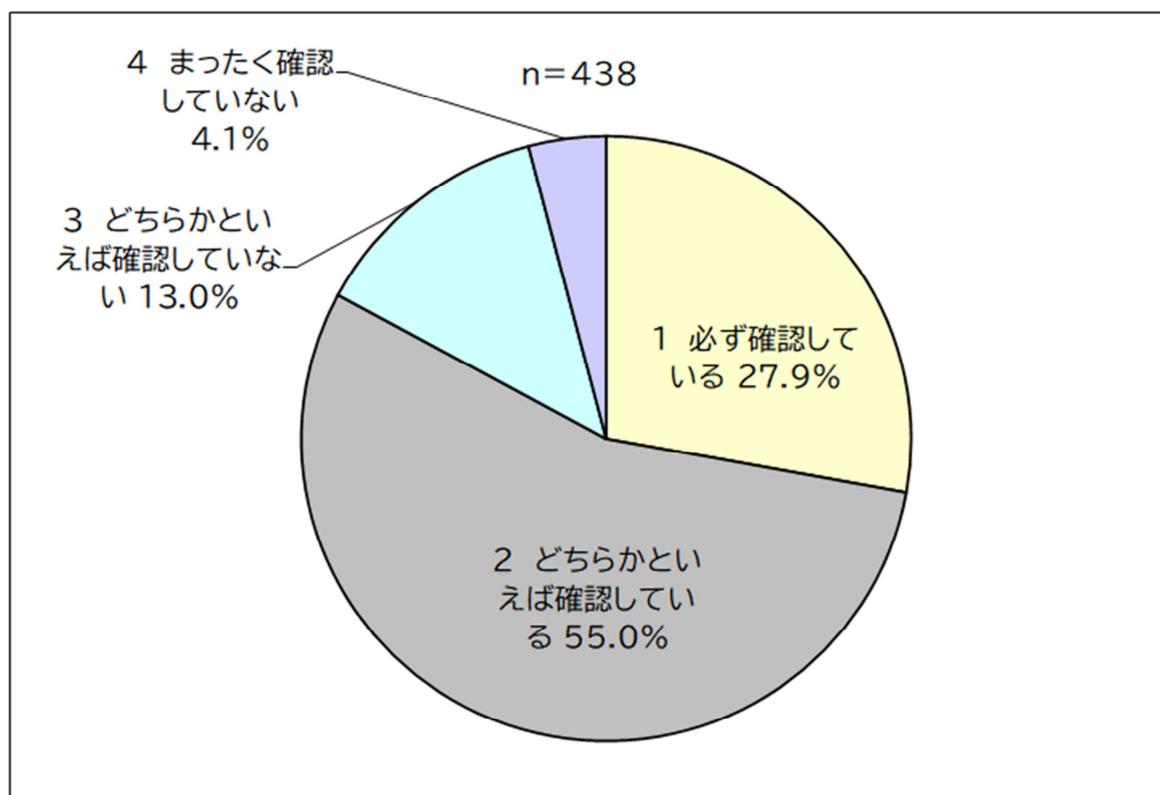
※食の安全・安心について、県と消費者の意見交換を通じた説明会を開催しています。



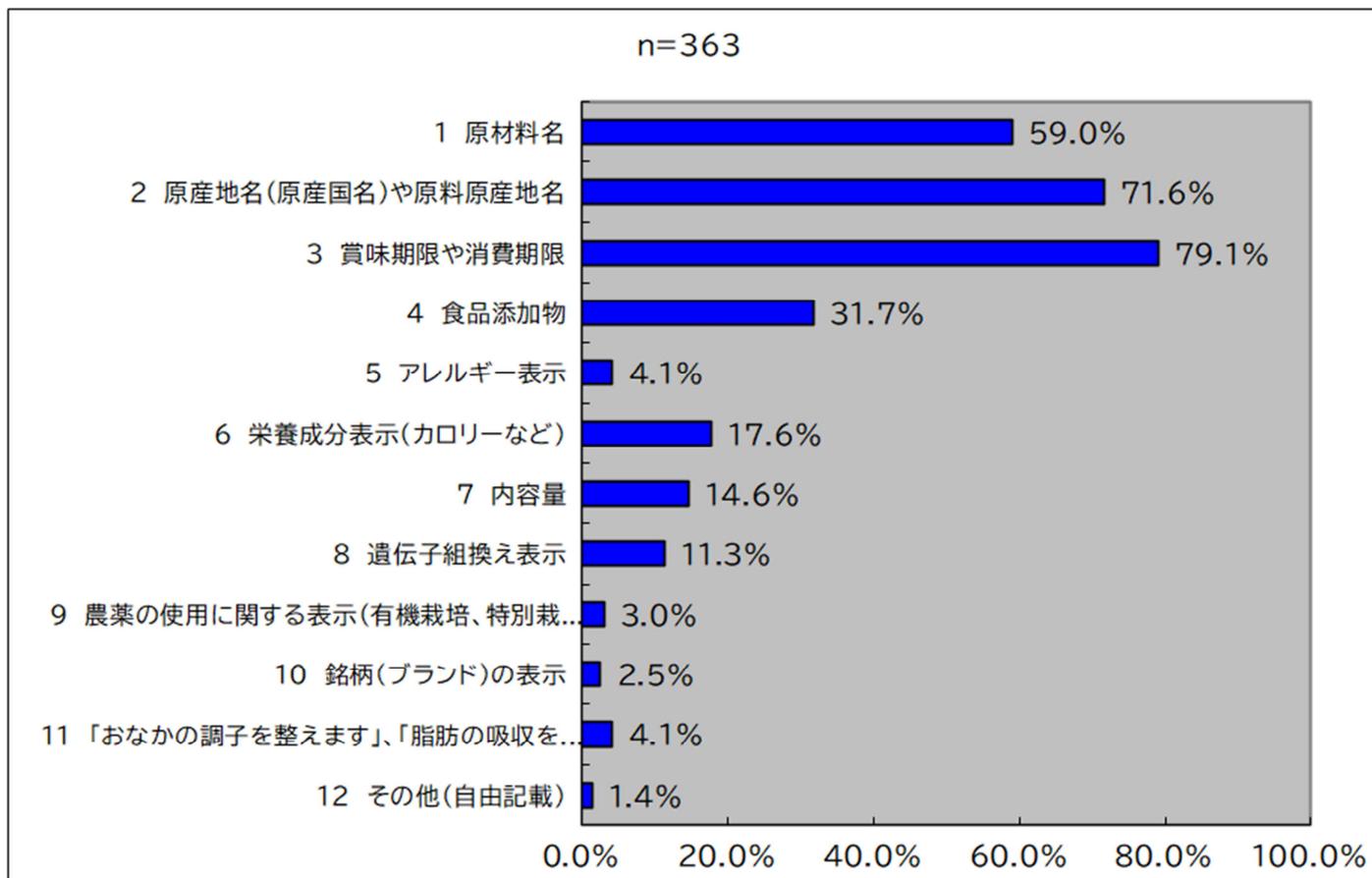
問6 あなたは、食品を購入する際に、食品表示を確認していますか。(回答数は1つ)

※食品表示とは、原材料や産地、賞味期限などその食品に関するさまざまな情報を消費者に知らせるための表示のことを言います。

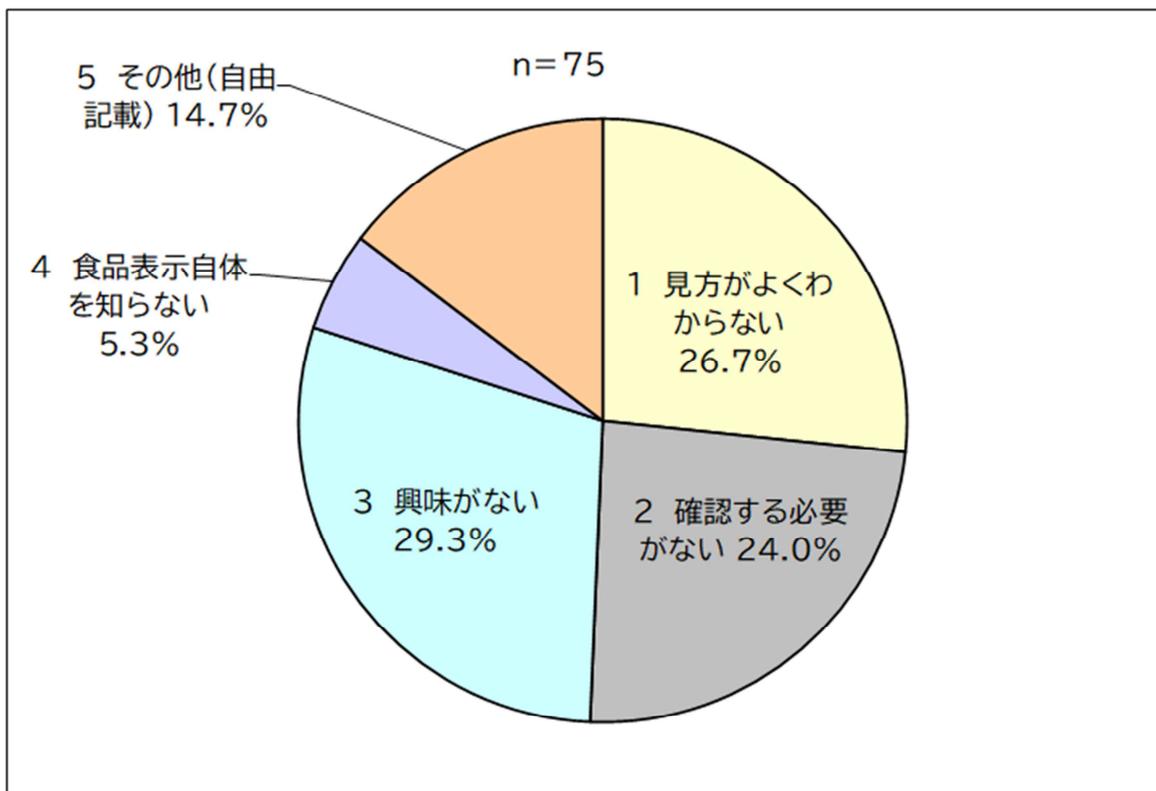
食品表示例は、以下の画像で確認できます。



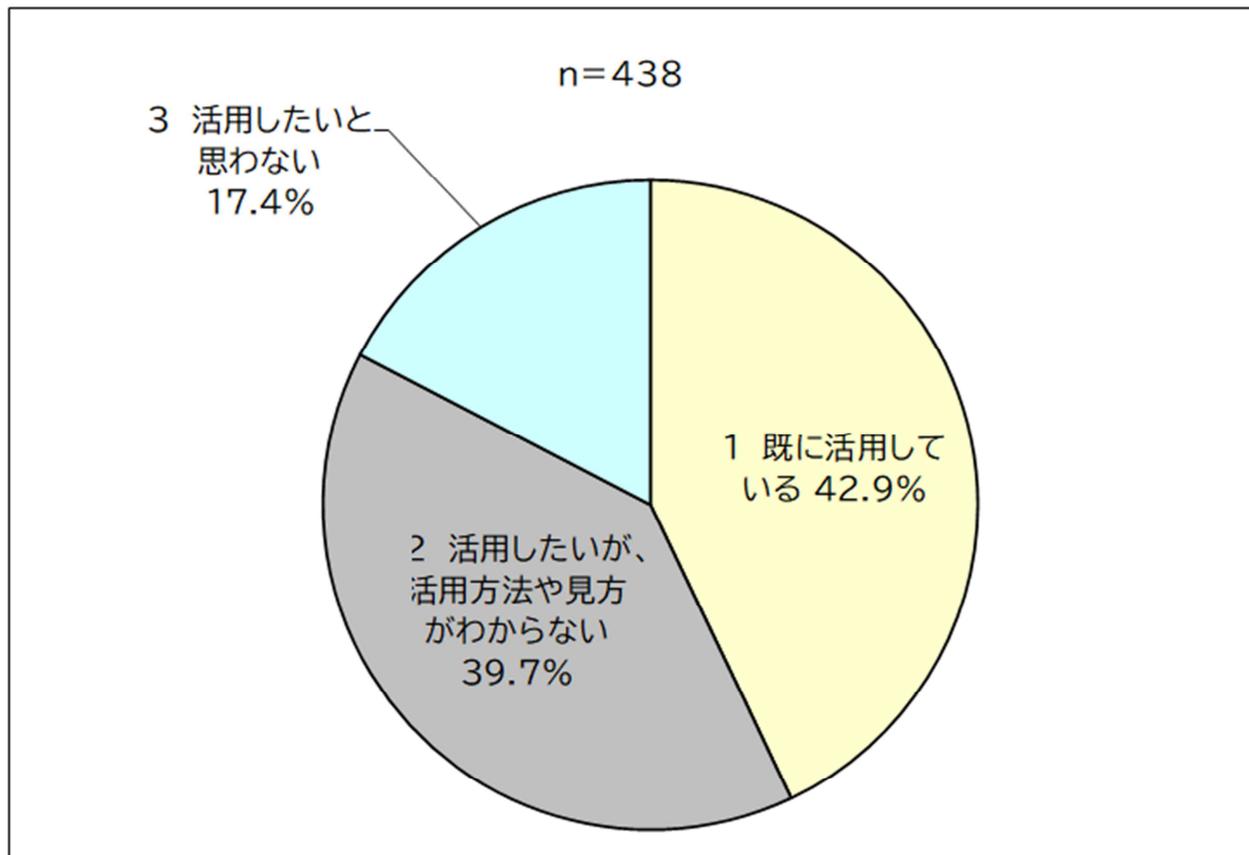
問6-2 問6で選択肢1または2を選択された方に伺います。あなたが、食品表示の中で主に確認している項目は何ですか。(回答数は3つ)



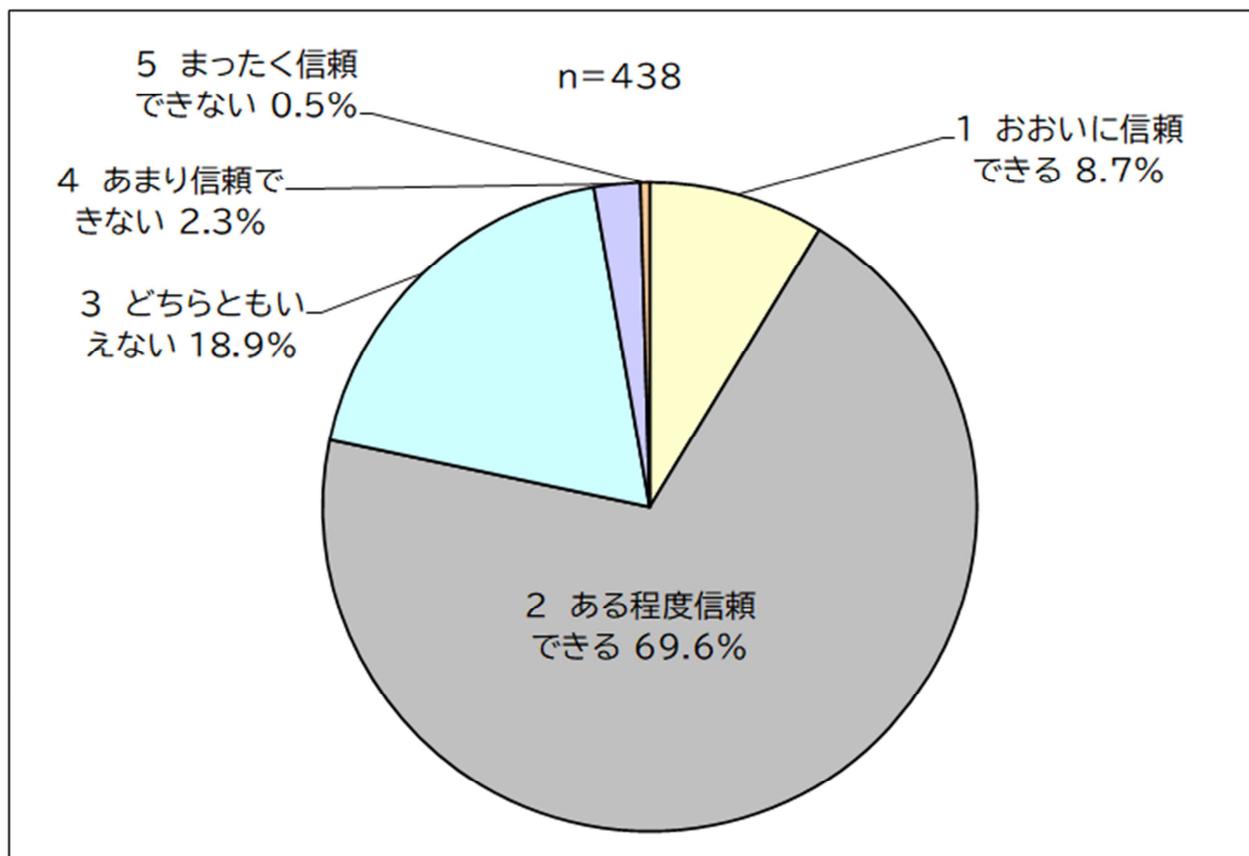
問6-3 問6で選択肢3または4を選択された方に伺います。あなたが、食品表示をあまり確認しない、またはまったく確認しない理由は何ですか。(回答数は1つ)



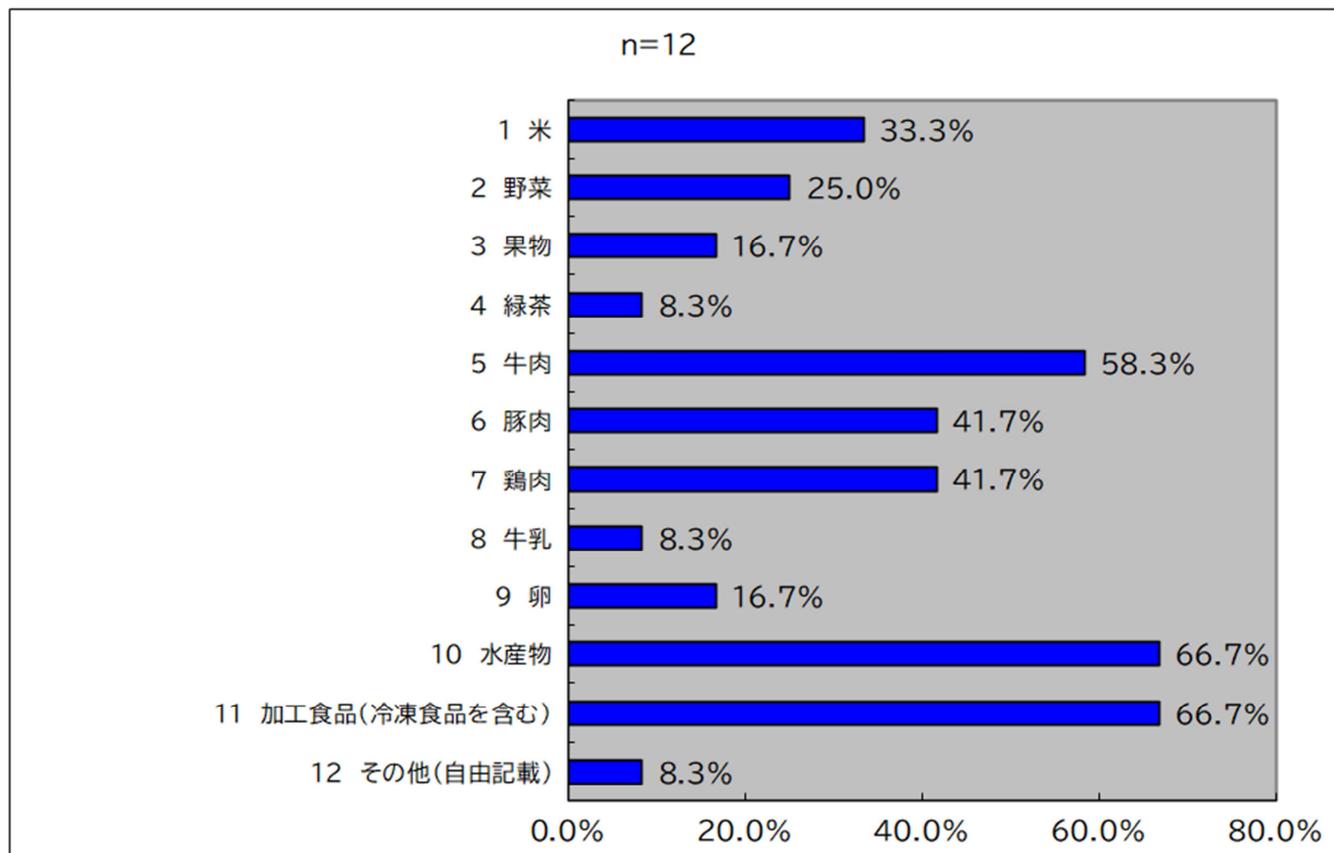
問7 あなたは、食品表示の中の栄養成分表示(カロリーなど)を活用したいと思いますか。(回答数は1つ)



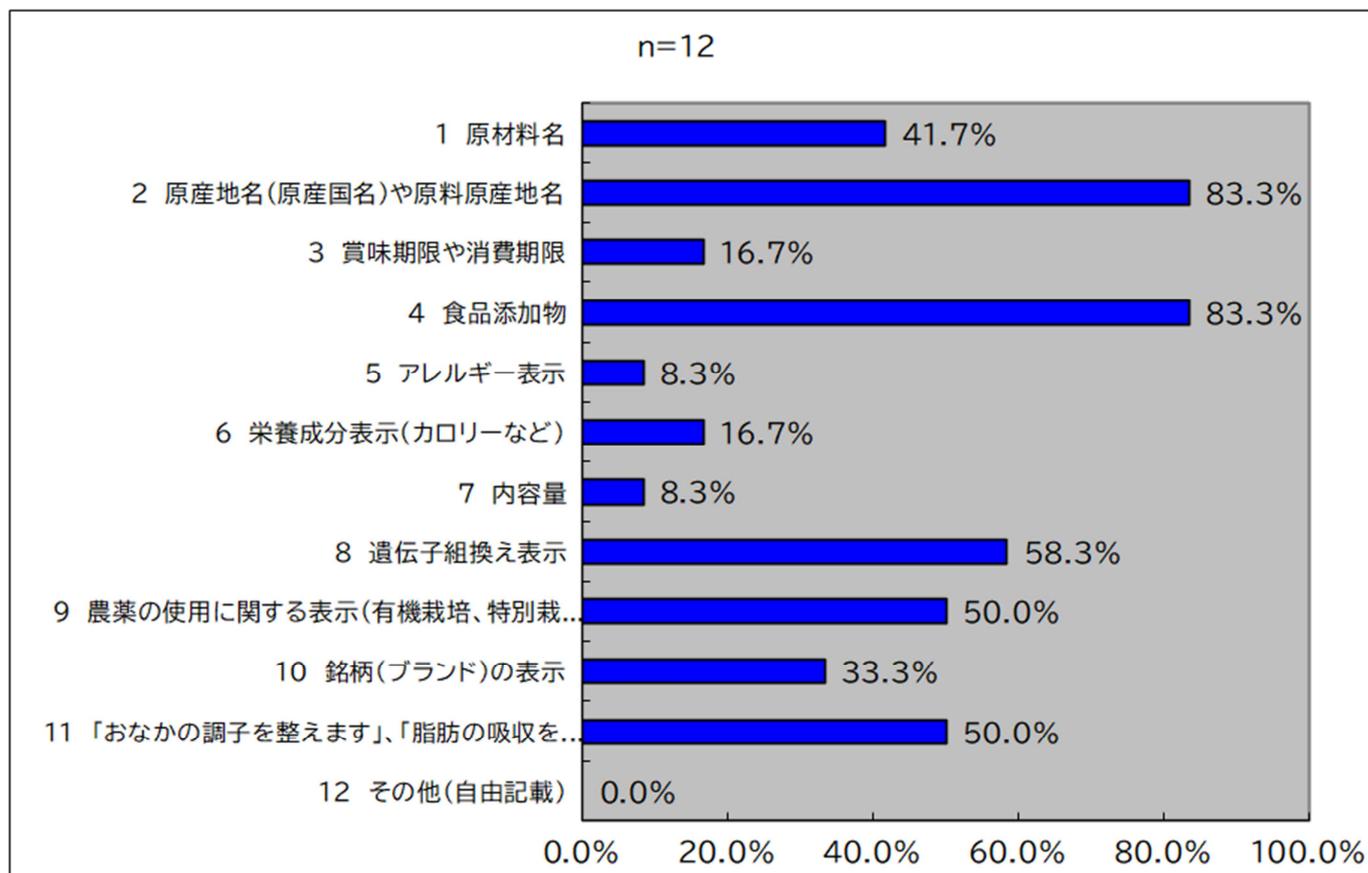
問8 あなたは、食品表示を信頼できると思いますか。(回答数は1つ)



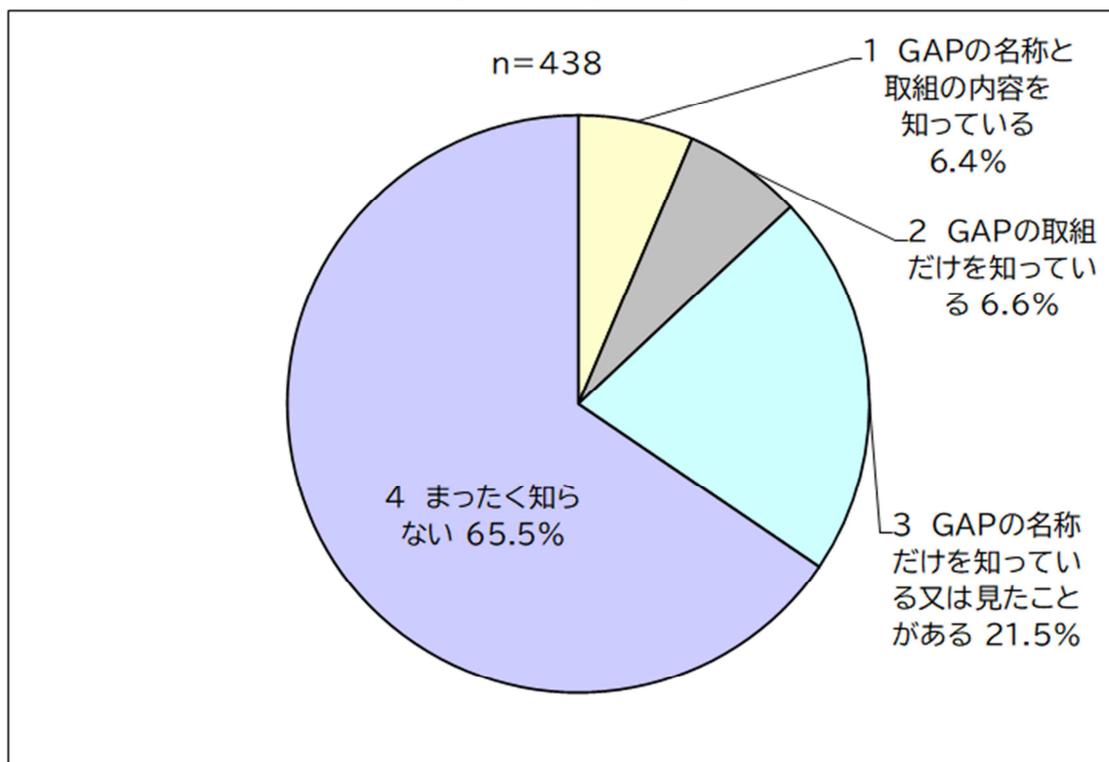
問8-2 問8で選択肢4または5を選択された方に伺います。あなたが、食品表示を信頼できないと思う食品は何ですか。(複数回答可)



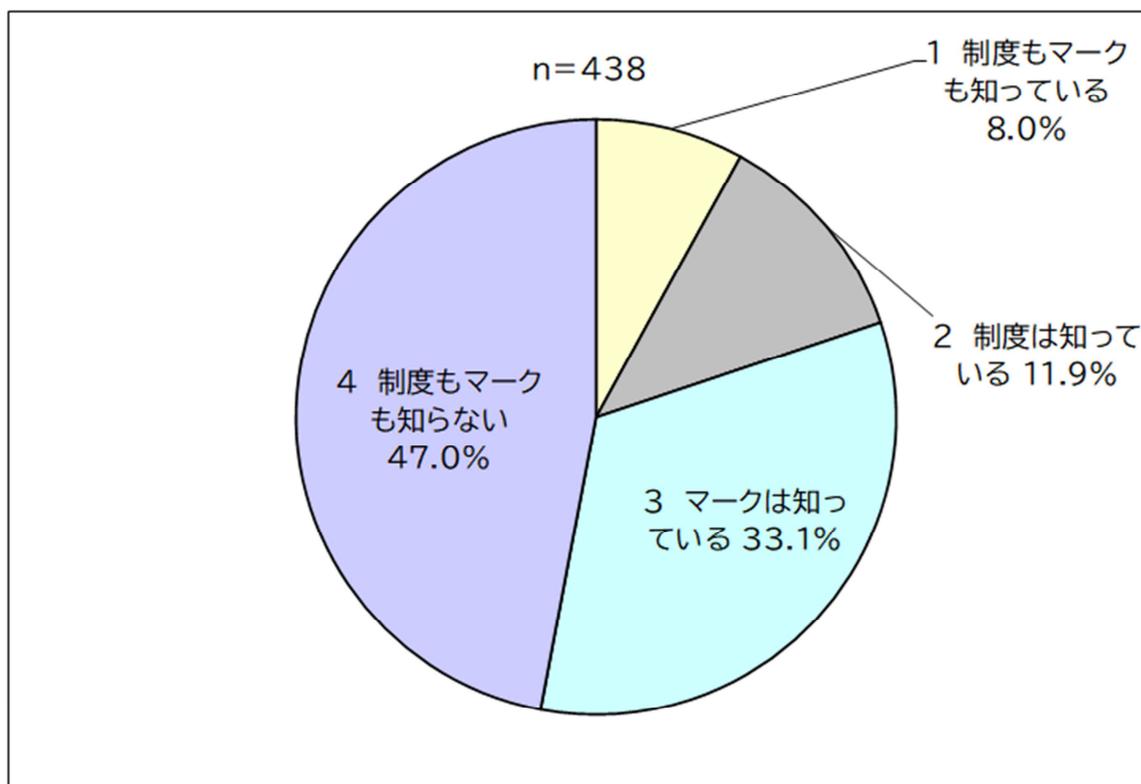
問8-3 問8で選択肢4または5を選択された方に伺います。あなたが信頼できないと思う食品表示の内容は何ですか。(複数回答可)



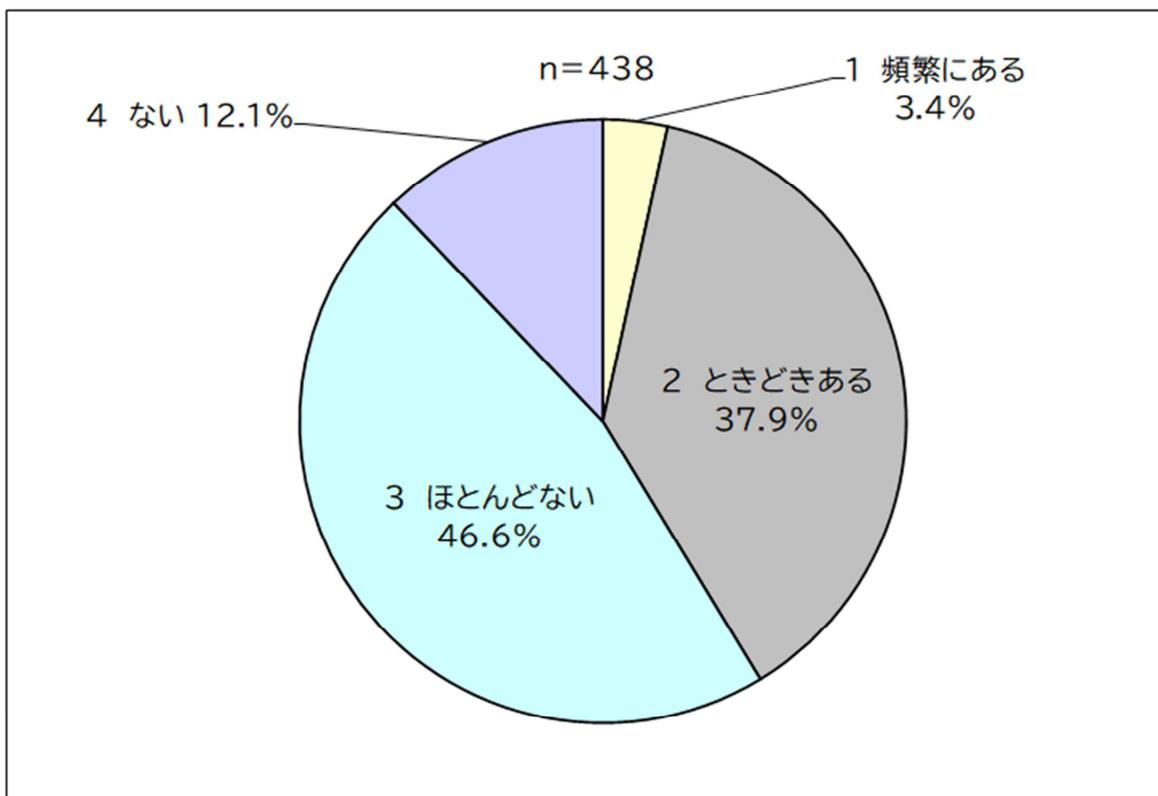
問9 あなたは、農業者が実施する「GAP(農業生産工程管理)※」を知っていますか。(回答数は1つ)  
 ※GAP(農業生産工程管理)とは、農業者が農産物を生産する際に(1)食品安全、(2)環境保全、(3)労働安全等のリスクを減らすために実施する様々な取組です。



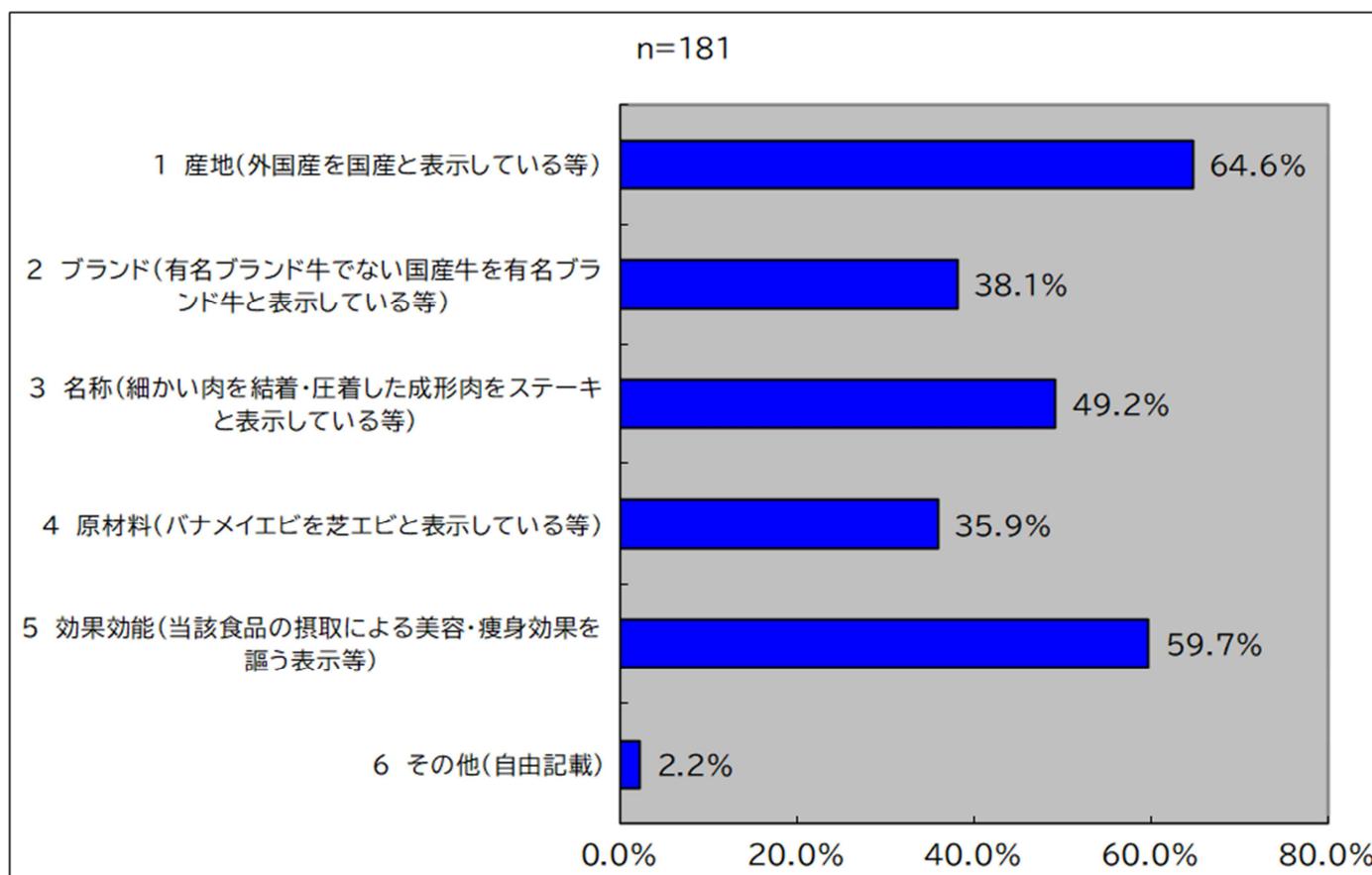
問10 しずおか農林水産物認証制度は、食の安全・安心向上に努める、県内の農林水産業者の取組を認証する静岡県版のGAP認証制度です。環境にやさしい生産方法や、作業現場の衛生管理、情報開示などに関するルール作りと、その実践・改善の取組について、県が審査しています。認証取得者は「しずおか農林水産物認証制度マーク」を農産物に表示して販売できますが、あなたはこの制度とマークを知っていますか。(回答数は1つ)



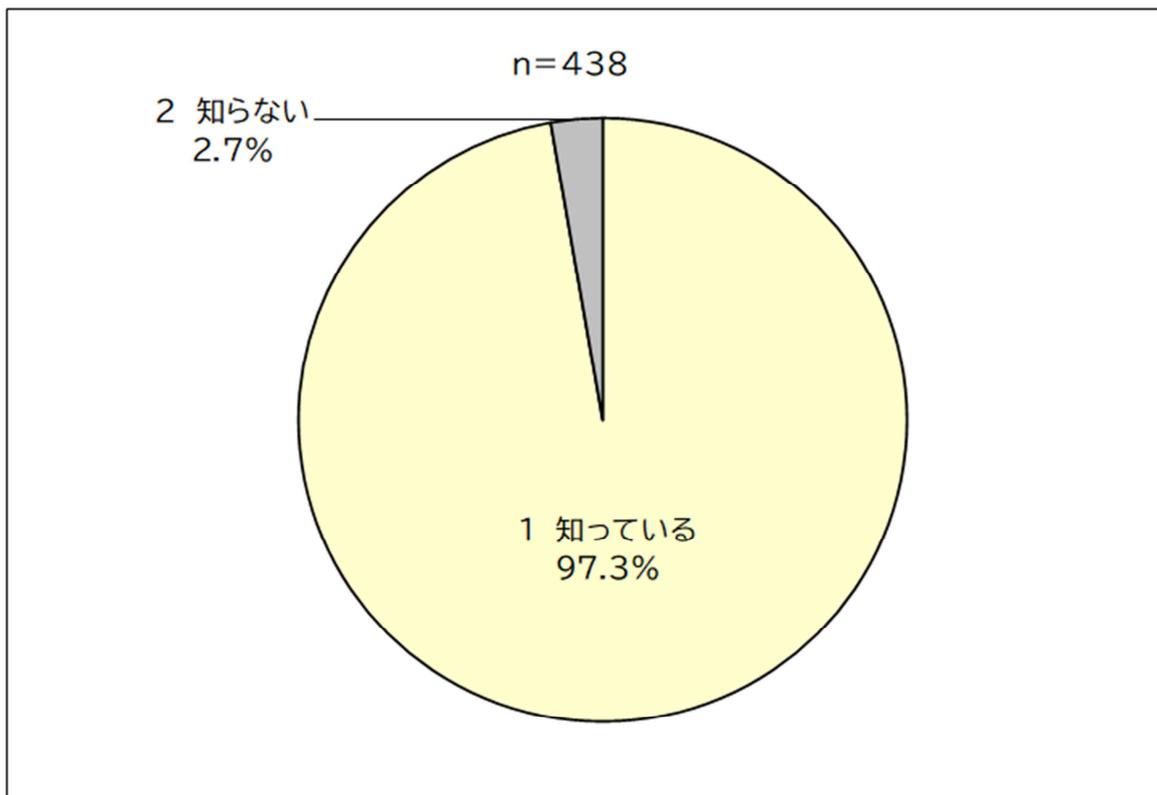
問 11 あなたは、日常生活で目にする食品に関する表示(レストランのメニューや食品のパッケージ、店頭の商品説明、インターネット上の広告等)について、事実と異なる食材や産地、効果効能を表示しているのではないかなど、不審に思ったことはありますか。(回答数は1つ)



問 11-2 問 11 で選択肢1または2を選択された方に伺います。あなたが、不審に思った表示はどんなものですか。(複数回答可)

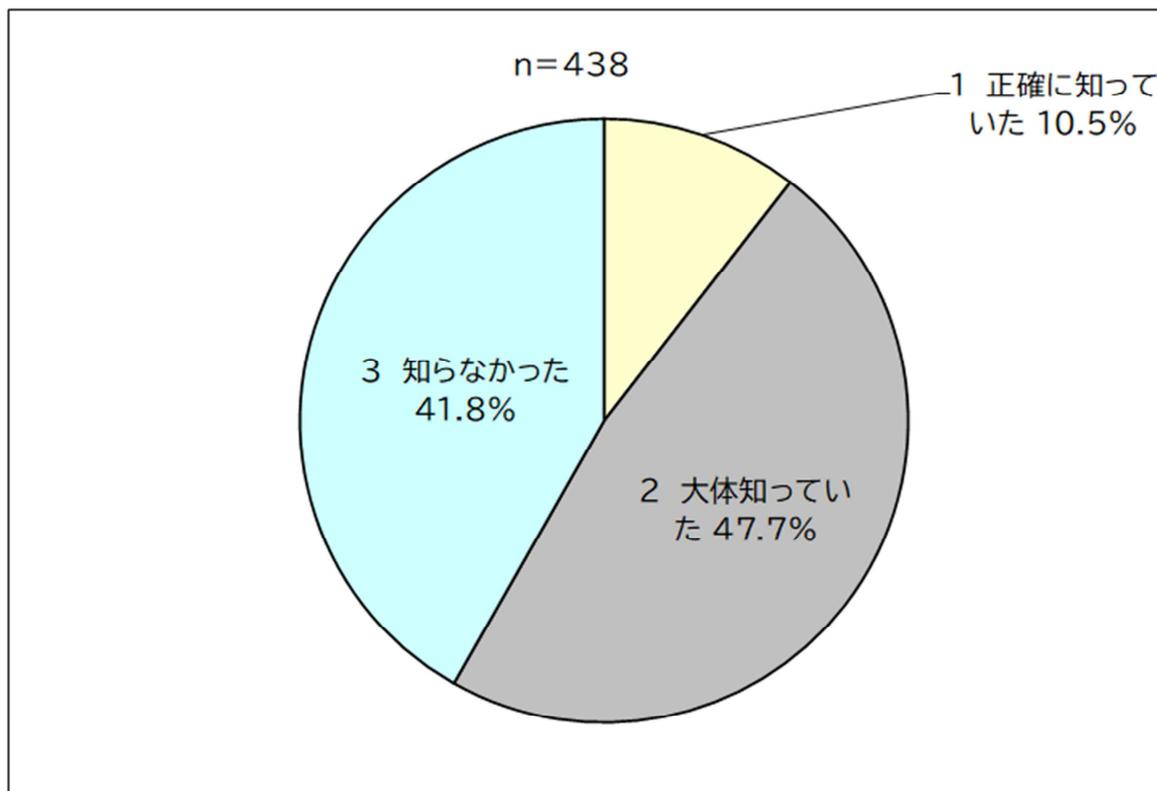


問 12 「有機」「オーガニック」という言葉を知っていますか。(回答数は1つ)

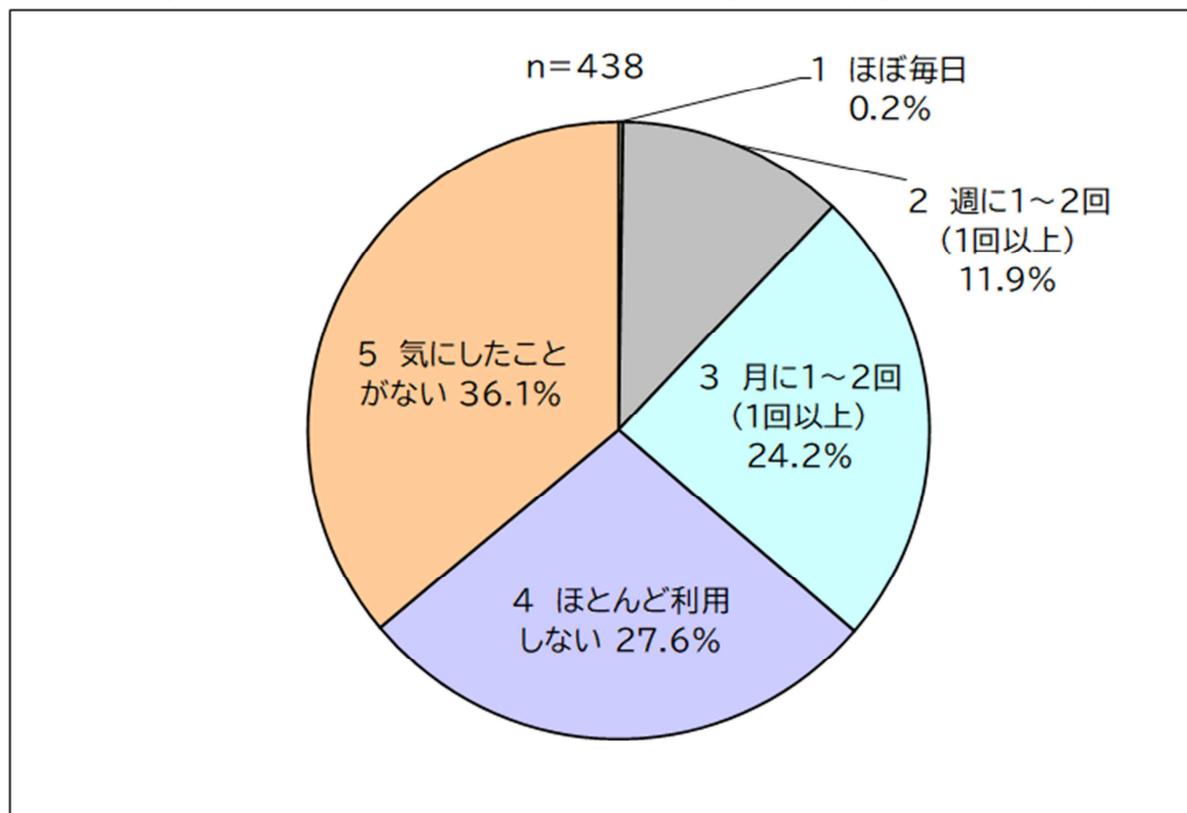


問 13 有機JAS 認証を受けた食品でなければ「有機」「オーガニック」と表示できないことを知っていましたか。(回答数は1つ)

※「有機食品」とは、化学合成農薬、化学合成肥料に頼らず、環境負荷をできる限り少なくする方法で生産された農産物と畜産物、それらを原料とした加工食品のことをいい、表示には有機JAS 認証の取得が必要です。

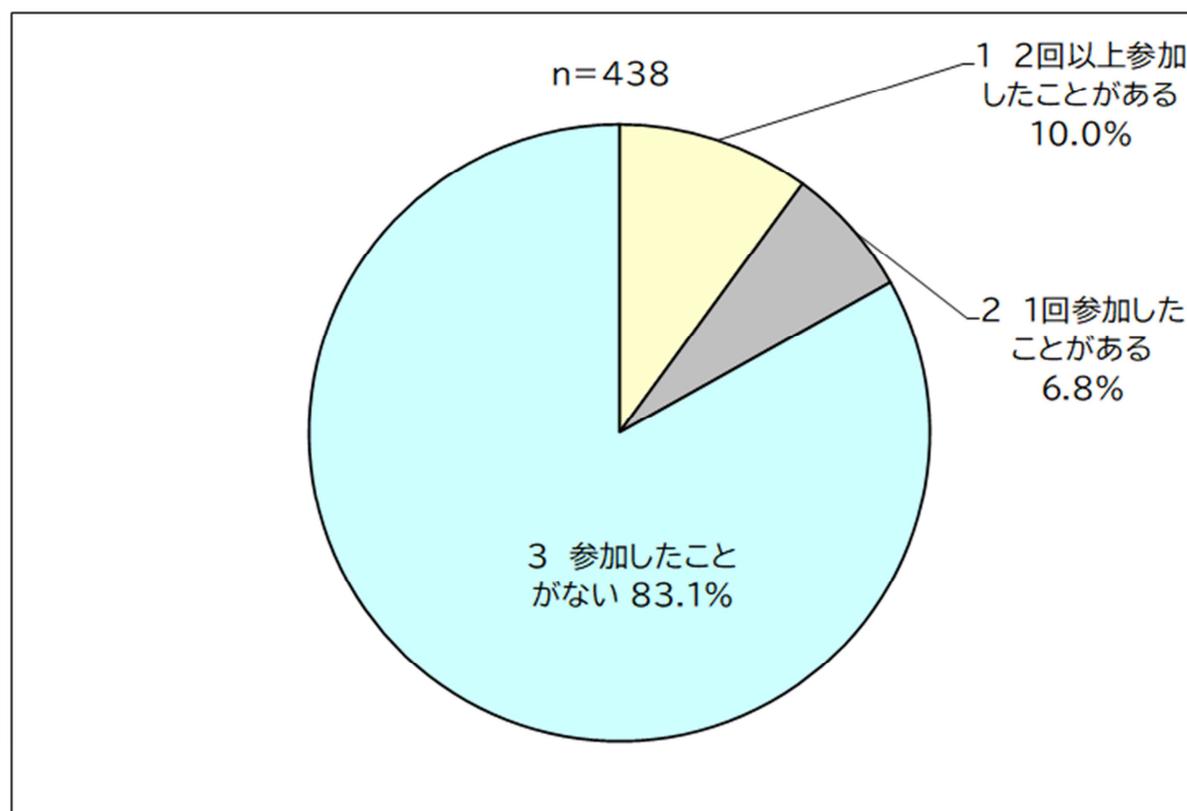


問 14 有機食品について、購入や外食等での利用頻度はどの程度ですか。(回答数は1つ)

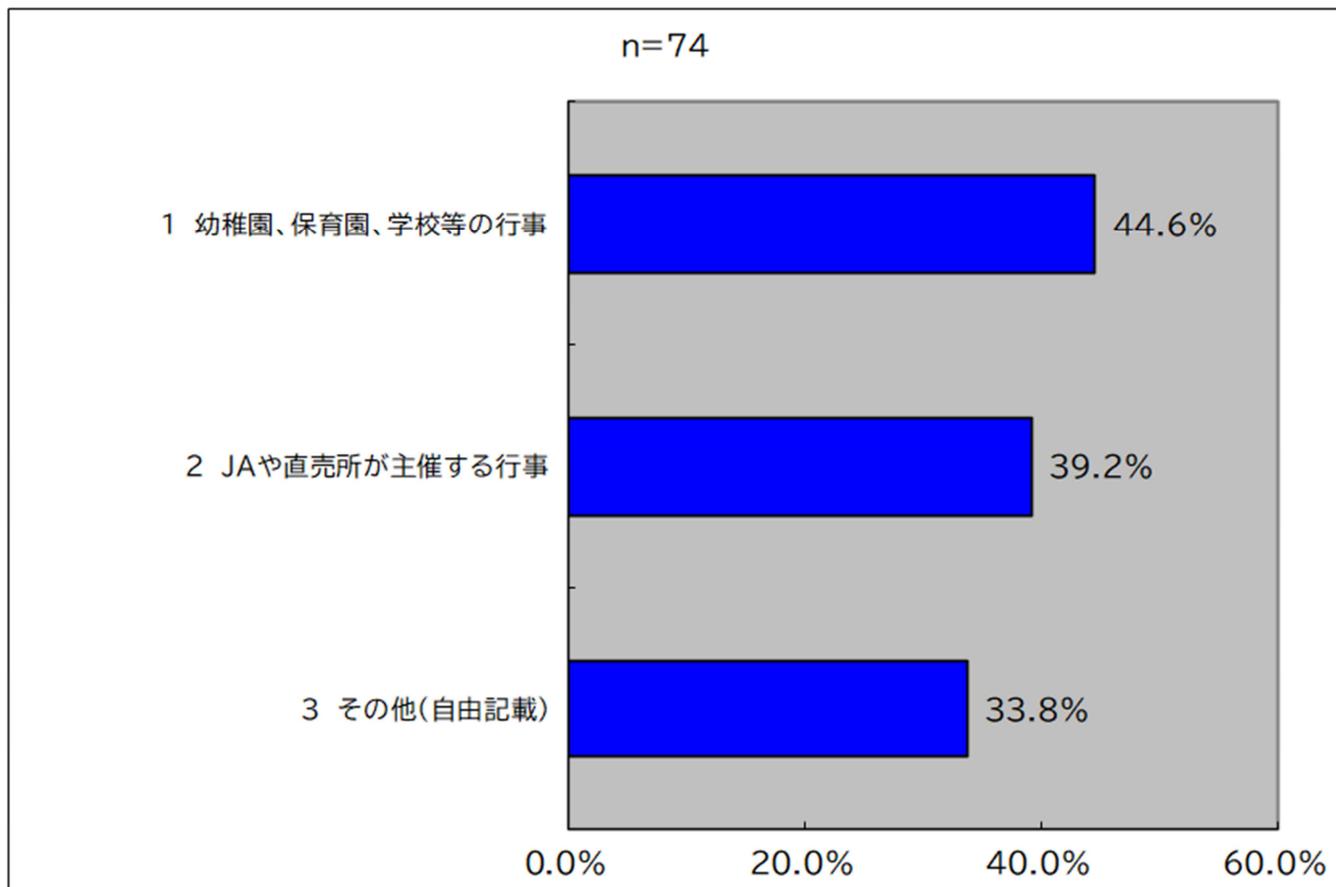


問 15 食の安全・安心の確保においては、消費者と生産者の交流が重要な役割を持ちます。農林漁業者のもとで栽培や収穫などを体験する農林漁業体験は、その大きな機会と言えます。

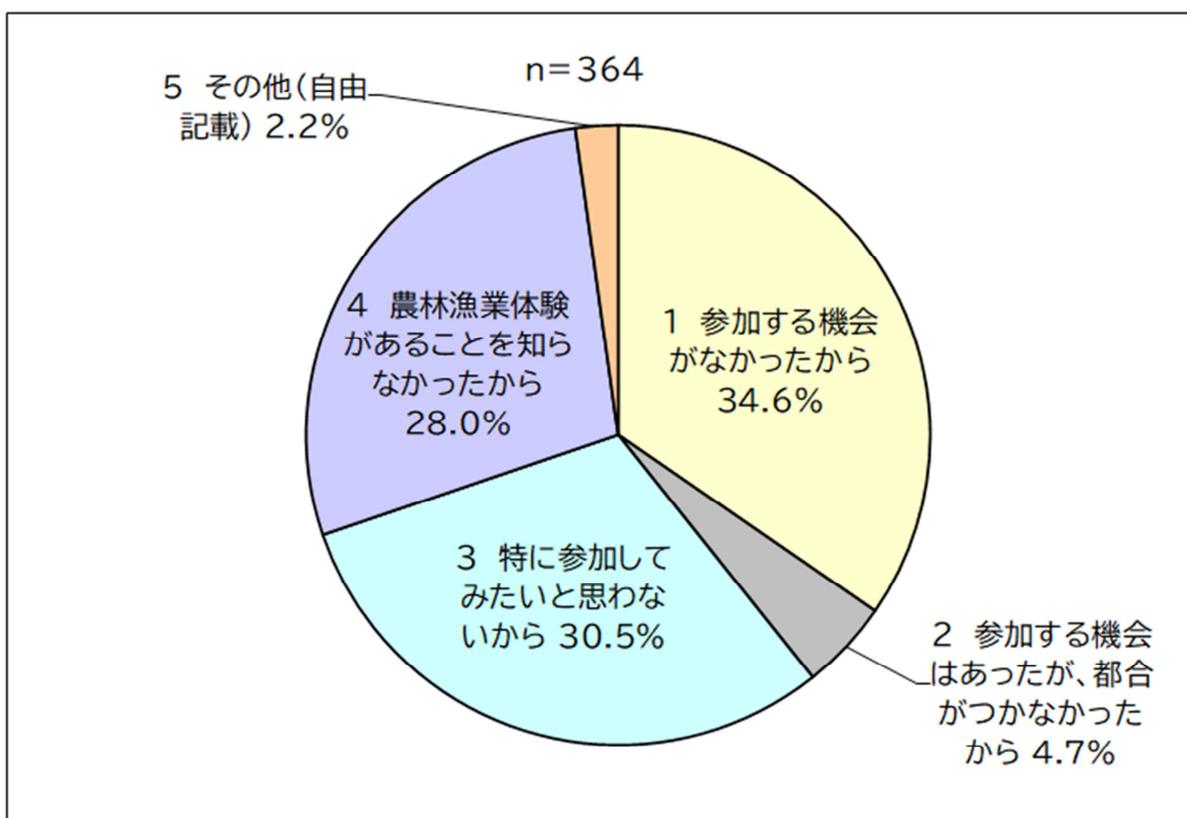
あなたは、これまでに農林漁業者等のもとで、農林漁業体験に参加したことがありますか。(回答数は1つ)



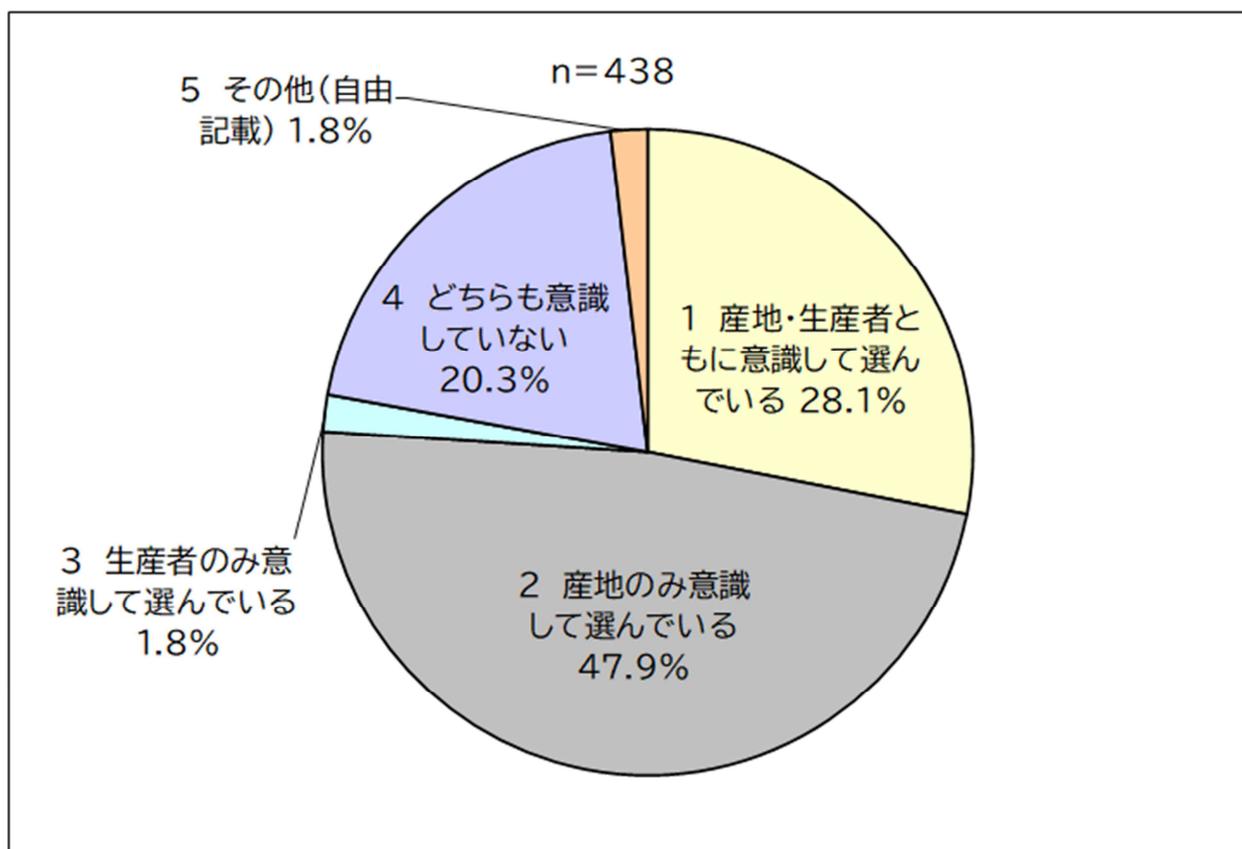
問 15-2 問 15 で選択肢1または2を選択された方に伺います。農林漁業体験に参加したのはどのような機会ですか。(複数回答可)



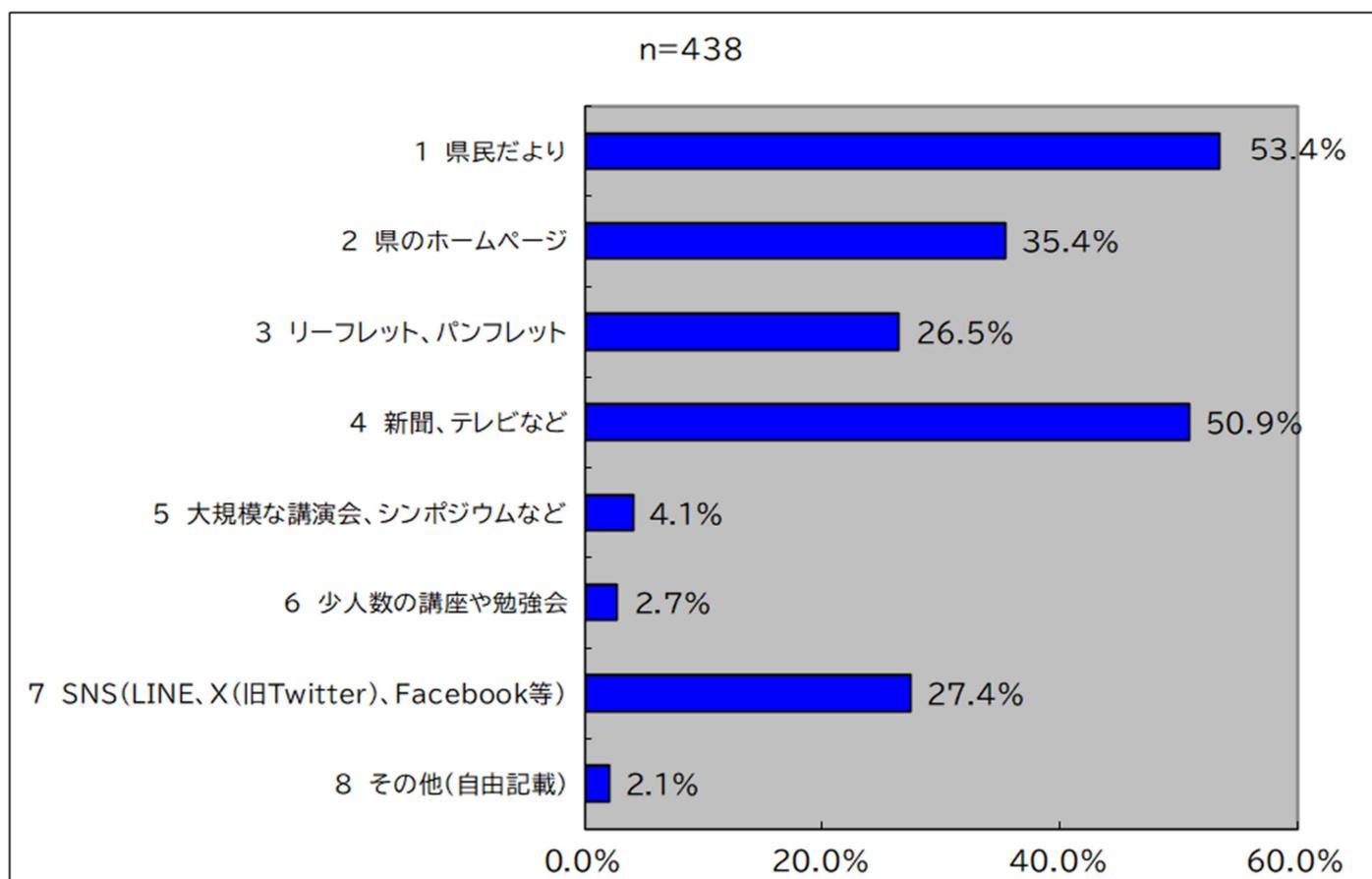
問 15-3 問 15 で選択肢3を選択された方に伺います。今まで参加しなかった主な理由は何ですか。(回答数は1つ)



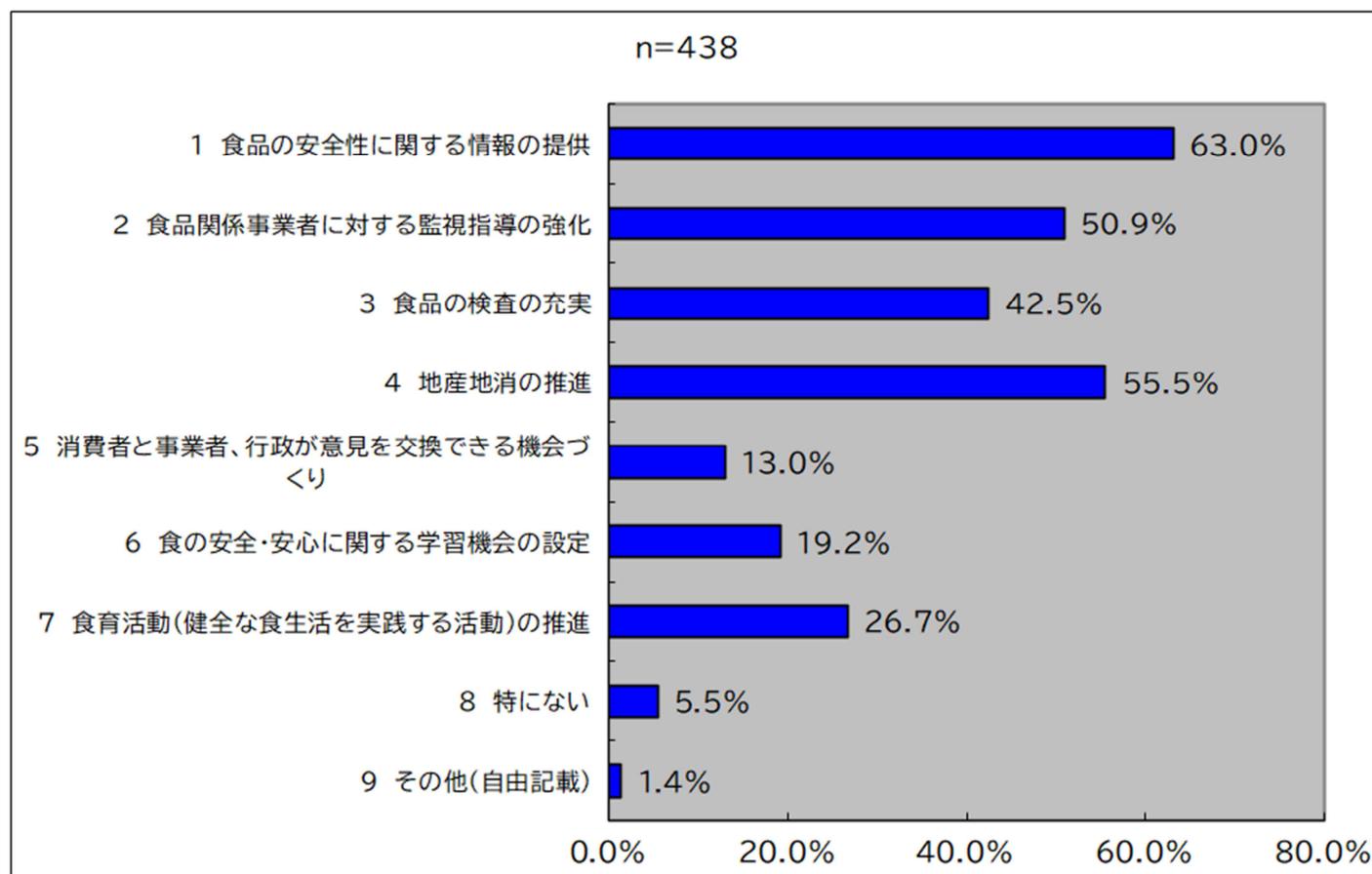
問 16 農林水産物・食品を選ぶ際に、産地や生産者を意識して購入していますか。(回答数は1つ)



問 17 あなたが、県から食の安全・安心に関する情報を得る場合、どのような手段で入手しようと思いませんか。(複数回答可)



問 18 食の安全・安心を確保するために、あなたが今後県に望むことは何ですか。(複数回答可)



問 19 食の安全・安心について日頃お気付きの点があれば、ご自由にお書きください。(500 字以内)

担 当 健康福祉部生活衛生局衛生課

電話番号 054-221-2446

FAX 番号 054-221-2342

メールアドレス eisei@pref.shizuoka.lg.jp